

令和 8 年度  
当初予算の概要

成田市

## 令和 8 年度当初予算編成方針

我が国の経済は、米国の通商政策等による影響が一部見られるものの、緩やかな回復が続いており、2年連続5%を上回る賃上げが実現するなど、今後についても、雇用・所得環境の改善が続いていることに加え、各種政策効果が経済を下支えすることが期待される。一方で、足元の物価高の継続が個人消費に及ぼす影響が我が国経済を下押しするリスクとなっていることに加え、米国の関税措置等の影響による下振れリスクにも留意が必要である。

国は、賃上げを起点とした成長型経済の実現のために、中小企業の稼ぐ力の強化による賃上げ原資の安定的な確保、下請取引や官公需における人件費増加分を含めた適切な価格転嫁の徹底、人手不足対応としての省力化投資の強力な後押しなど、賃上げ支援の施策を総動員し、経済全体で1%程度の実質賃金の上昇を定着させるとしている。

本市においても、成田空港の令和6年の国際線外国人旅客数が過去最高となったほか、同年10月には航空旅客数が累計で12億人を達成するなど、航空需要の伸びが顕著であり、空港関連企業をはじめとする企業業績の順調な推移が見られるとともに、インバウンド市場の急速な拡大による外国人観光客をはじめとして、国内外から多くの観光客が本市を訪れるなど、市内の社会経済活動は活気を帯びている。今後も、成田空港第2の開港プロジェクトを控え、空港関連企業の雇用増加や、空港周辺への物流関連企業等の立地が見込まれ、成田空港を核とした地域経済の益々の活性化が期待される。

一方で、エネルギー価格や物価の高騰下において、本市では、これまでも市民や事業者の生活を守るための様々な支援策を展開してきたところであるが、依然として上昇が続く状況のなか、経常的経費を含めた本市の財政支出も全体的に増加傾向を示している。また、市民生活に欠かすことのできない公共施設等の更新や長寿命化など多くの大規模事業を控えており、減少傾向で推移してきた市債残高の増加が見込まれる状況にある。

今後の状況を考えると、まず、歳入面においては、個人市民税について、個人所得の伸びに伴う増収が見込まれるとともに、法人市民税についても、市内事業者において順調な業績の回復が見られており、継続的な増収が期待される。さらに、本市の基幹税収である固定資産税についても、今後の成田空港第2の開港プロジェクトを見据えた設備投資や物流倉庫等の建設などにより、堅調に推移すると見込まれる。

一方、歳出面においては、高齢化の進行及び子育て施策の拡充等に伴う扶助費や人件費などの義務的経費が増加傾向にある。また、先延ばしできない公共施設等の更新や長寿命化を図りつつ、空港と一体的に発展するための新たなまちづくりに向けた基盤整備を進めるなど、投資的経費についても多額の支出が見込まれる状況である。さらに、施設の維持管理経費等の経常的経費についても、人件費の増加や光熱水費等の高騰に伴う増加が続いており、これ

らを踏まえると、財政負担の軽減に向けた一層の効率化とさらなる業務の見直しが求められる。

本市ではこれまで、全国有数の財政力を誇る安定的な財政基盤を基に健全財政を確立しつつ、様々な先進的な施策に取り組んできた。今後も、成田空港第2の開港プロジェクトを見据えた空港と周辺地域のポテンシャルを生かしたまちづくり、すべてのこどもが将来にわたって幸福に生活を送ることができるこどもまんなか社会や、お互いを尊重し多様性を認め合う共生社会の実現など、本市が将来にわたって持続的に発展していくための課題に果敢に取り組むとともに、SDGsの視点を踏まえつつ、脱炭素社会の実現やDXの推進など、社会的な要請の高い行政課題にも力を注がなければならない。

これらの課題に対応するためには、市民サービスの質・量の維持向上と財政負担の最適化を進めていくことが欠かせない。そのためには、今後の財政状況を踏まえ、新たな財源確保策にも積極的に取り組む必要がある。

そこで、当初予算の編成に当たっては、行政改革の一層の推進と財源確保を図りつつ、「NARITAみらいプラン」で描く「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」という将来都市像の実現に向け、第11次実施計画に掲げる「成田空港第2の開港プロジェクトを踏まえたまちづくりの推進」、「DXを活用した市民サービスの充実」、「こども・子育て施策の一層の充実」をはじめとする各種施策に積極的に取り組むための予算編成を行うこととする。

# 《 目 次 》

1	当初予算総括表.....	5
	(1) 会計別予算額 .....	5
	(2) 当初予算規模の推移 .....	6
	(3) 市税の推移 .....	6
	(4) 財政力指数の推移 .....	6
	(5) 積立基金の状況 .....	6
	(6) 市債残高の推移 .....	7
	(7) 特別会計等への繰出金, 負担金・出資金 .....	7
2	一般会計予算.....	8
	(1) 歳入 .....	8
	(2) 歳出 .....	10
3	一般会計予算	
	NARITAみらいプランとの比較 .....	12
4	主要事業..... (目次)	13
	《一般会計》 .....	17
	《特別会計》 .....	104
5	空港周辺対策事業一覧 .....	111
6	地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当一覧 .	112
7	目的税(入湯税・都市計画税) 充当一覧.....	113

# 1 当初予算総括表

## (1) 会計別予算額

(単位：千円)

会計別		区分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率(%)
一般		会計	71,200,000	70,400,000	800,000	1.1
特別 会計	国民健康保険	事業勘定	13,070,393	12,490,730	579,663	4.6
		施設勘定	128,104	117,799	10,305	8.7
	公設地方卸売市場		894,518	802,460	92,058	11.5
	介護保険		9,444,923	9,039,003	405,920	4.5
	後期高齢者医療		2,095,898	1,726,083	369,815	21.4
	小計		25,633,836	24,176,075	1,457,761	6.0
地方 公営 企業 会計	水道事業		3,959,656	3,815,531	144,125	3.8
	簡易水道事業		539,569	523,622	15,947	3.0
	下水道事業		5,720,546	5,634,385	86,161	1.5
	農業集落排水事業		334,632	353,725	△ 19,093	△ 5.4
	小計		10,554,403	10,327,263	227,140	2.2
合計		107,388,239	104,903,338	2,484,901	2.4	

## (2) 当初予算規模の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	R4	R5	R6	R7	R8
一 般 会 計	62,400,000	64,700,000	65,300,000	70,400,000	71,200,000
伸 び 率 ( % )	2.0	3.7	0.9	7.8	1.1
特 別 会 計 等	32,385,594	32,996,247	34,795,367	34,503,338	36,188,239
伸 び 率 ( % )	2.0	1.9	5.5	△ 0.8	4.9
合 計	94,785,594	97,696,247	100,095,367	104,903,338	107,388,239
伸 び 率 ( % )	2.0	3.1	2.5	4.8	2.4

## (3) 市税の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	R4	R5	R6	R7	R8
当 初 予 算	32,904,529	34,115,591	33,273,938	34,294,607	35,531,815
伸 び 率 ( % )	3.2	3.7	△ 2.5	3.1	3.6

## (4) 財政力指数の推移

年 度	R4	R5	R6	R7	R8(見込)
指 数	1.287	1.269	1.289	1.271	1.290

## (5) 積立基金の状況

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	R4	R5	R6	R7(見込)	R8(見込)
総 額	5,766,866	5,739,776	4,669,157	4,224,713	4,797,516
うち財政調整基金	4,470,517	4,519,697	3,570,887	3,361,298	4,205,581

## (6) 市債残高の推移

(単位：千円)

会計別 \ 年度	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (見込)
一般会計	45,675,044	45,298,328	44,021,475	47,726,732	49,237,985
公設地方卸売市場	11,921,324	11,892,360	12,046,508	11,774,722	11,379,780
水道事業	9,106,452	9,416,900	9,261,344	9,321,977	9,881,165
簡易水道事業	1,520,844	1,526,084	1,410,378	1,309,363	1,251,322
下水道事業	4,739,753	5,156,541	5,537,636	6,155,696	7,028,266
農業集落排水事業	765,046	686,000	595,411	503,839	418,285
合計	73,728,463	73,976,213	72,872,752	76,792,329	79,196,803

## (7) 特別会計等への繰出金，負担金・出資金

(単位：千円)

会計別 \ 区分	当初予算規模	令和8年度繰出金等	令和7年度繰出金等	増減額	増減率 (%)
国民健康保険(事業勘定)	13,070,393	951,940	1,379,802	△ 427,862	△ 31.0
国民健康保険(施設勘定)	128,104	32,028	17,578	14,450	82.2
公設地方卸売市場	894,518	131,360	128,249	3,111	2.4
介護保険	9,444,923	1,390,885	1,344,708	46,177	3.4
後期高齢者医療	2,095,898	316,266	285,520	30,746	10.8
水道事業	3,959,656	182,419	172,304	10,115	5.9
簡易水道事業	539,569	266,264	306,664	△ 40,400	△ 13.2
下水道事業	5,720,546	457,926	434,095	23,831	5.5
農業集落排水事業	334,632	165,057	176,427	△ 11,370	△ 6.4
合計	36,188,239	3,894,145	4,245,347	△ 351,202	△ 8.3

## 2 一般会計予算

### (1) 歳入

(単位：千円)

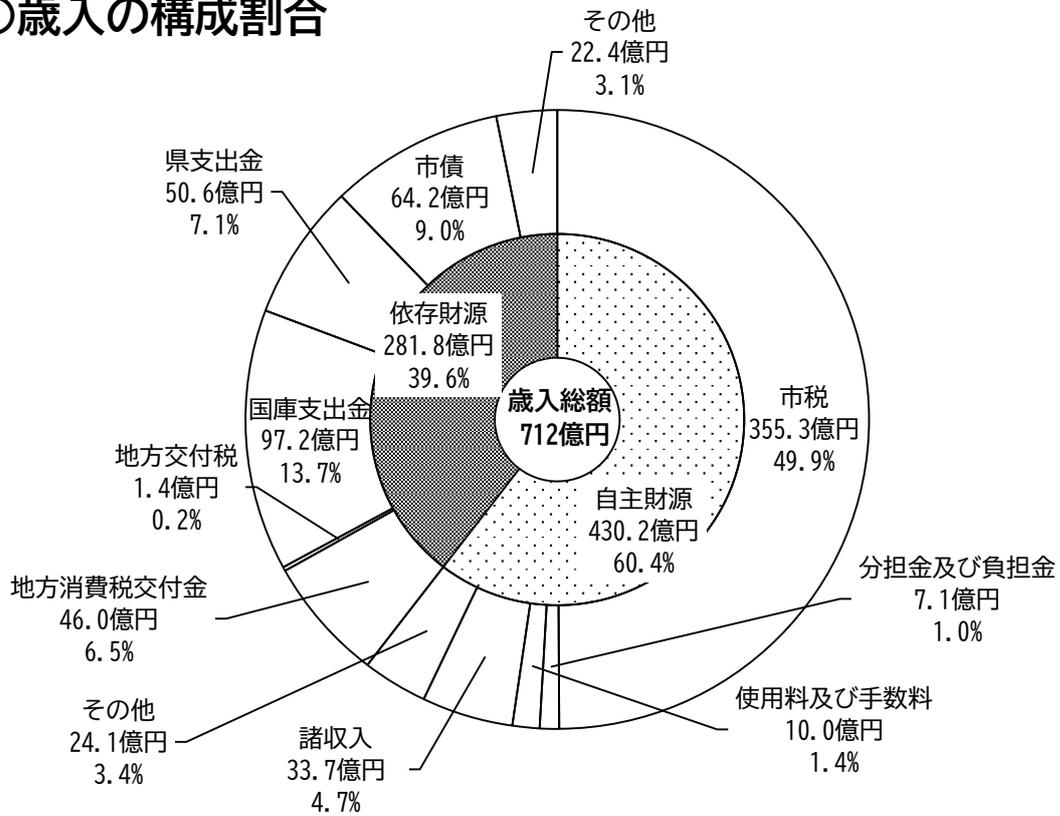
科目	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率 (%)
	当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 税	35,531,815	49.9	34,294,607	48.7	1,237,208	3.6
地 方 譲 与 税	625,633	0.9	604,482	0.9	21,151	3.5
利 子 割 交 付 金	88,000	0.1	17,000	0.0	71,000	417.6
配 当 割 交 付 金	216,000	0.3	145,000	0.2	71,000	49.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	201,000	0.3	171,000	0.2	30,000	17.5
法 人 事 業 税 交 付 金	596,000	0.8	581,000	0.8	15,000	2.6
地 方 消 費 税 交 付 金	4,598,000	6.5	4,369,000	6.2	229,000	5.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	274,000	0.4	250,000	0.4	24,000	9.6
環 境 性 能 割 交 付 金	81	0.0	101,000	0.2	△ 100,919	△ 99.9
地 方 特 例 交 付 金	227,308	0.3	109,862	0.2	117,446	106.9
地 方 交 付 税	141,785	0.2	201,785	0.3	△ 60,000	△ 29.7
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	16,191	0.0	17,000	0.0	△ 809	△ 4.8
分 担 金 及 び 負 担 金	706,140	1.0	719,936	1.0	△ 13,796	△ 1.9
使 用 料 及 び 手 数 料	1,000,109	1.4	989,977	1.4	10,132	1.0
国 庫 支 出 金	9,717,998	13.7	9,208,683	13.1	509,315	5.5
県 支 出 金	5,061,376	7.1	3,997,132	5.7	1,064,244	26.6
財 産 収 入	239,592	0.3	203,648	0.3	35,944	17.7
寄 附 金	408,130	0.6	403,920	0.6	4,210	1.0
繰 入 金	957,599	1.4	1,407,608	2.0	△ 450,009	△ 32.0
繰 越 金	800,000	1.1	800,000	1.1	0	0.0
諸 収 入	3,374,443	4.7	4,040,760	5.7	△ 666,317	△ 16.5
市 債	6,418,800	9.0	7,766,600	11.0	△ 1,347,800	△ 17.4
歳 入 合 計	71,200,000	100.0	70,400,000	100.0	800,000	1.1

### [市税]

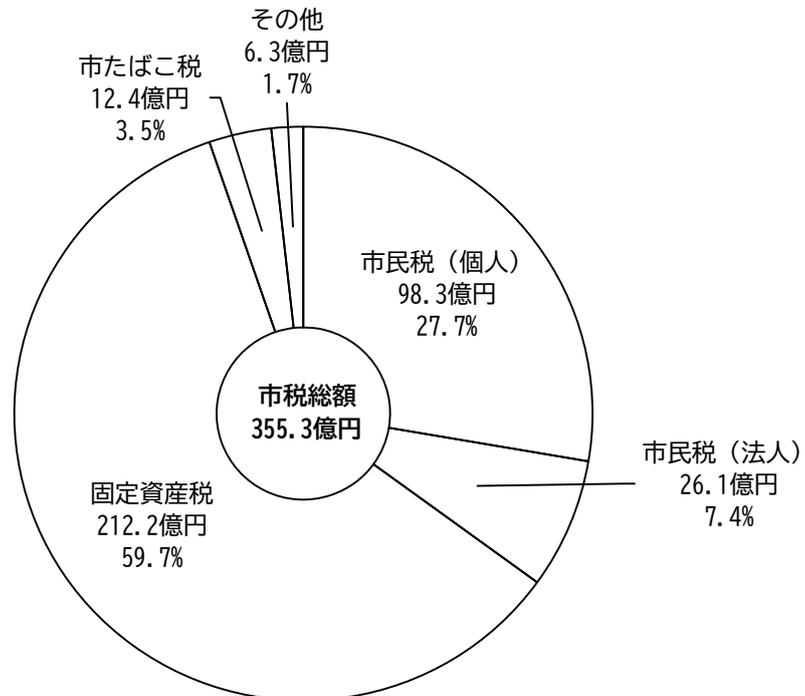
(単位：千円)

科目	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率 (%)
	当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 民 税	12,443,255	35.1	11,592,661	33.8	850,594	7.3
個 人	9,831,525	27.7	9,158,663	26.7	672,862	7.3
法 人	2,611,730	7.4	2,433,998	7.1	177,732	7.3
固 定 資 産 税	21,216,945	59.7	20,848,673	60.8	368,272	1.8
軽 自 動 車 税	390,647	1.1	401,463	1.2	△ 10,816	△ 2.7
市 た ば こ 税	1,243,282	3.5	1,214,819	3.5	28,463	2.3
鉦 産 税	509	0.0	484	0.0	25	5.2
入 湯 税	9,671	0.0	12,095	0.0	△ 2,424	△ 20.0
都 市 計 画 税	227,506	0.6	224,412	0.7	3,094	1.4
合 計	35,531,815	100.0	34,294,607	100.0	1,237,208	3.6

## ○歳入の構成割合



## ○市税内訳



## (2) 歳出

(単位：千円)

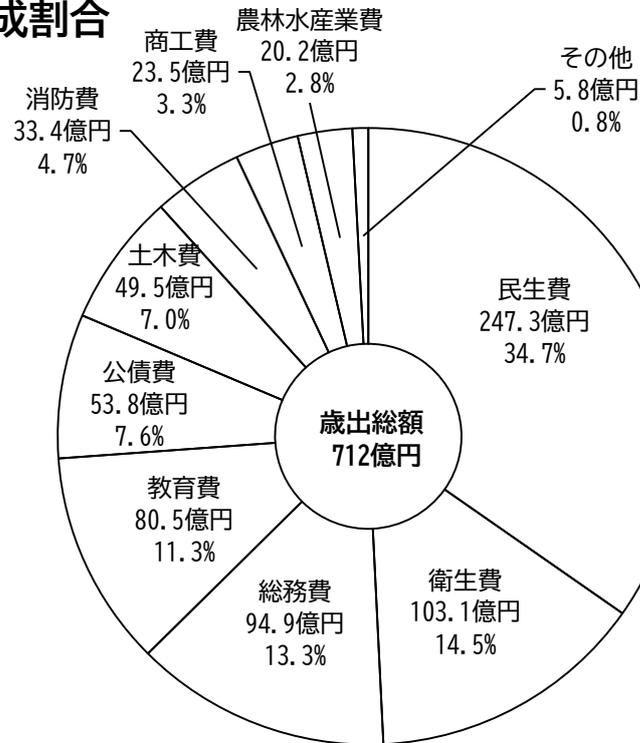
科 目	年度別	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
議 会 費		438,845	0.6	446,475	0.6	△ 7,630	△ 1.7
総 務 費		9,490,103	13.3	10,588,790	15.0	△ 1,098,687	△ 10.4
民 生 費		24,725,169	34.7	23,223,974	33.0	1,501,195	6.5
衛 生 費		10,310,239	14.5	9,933,750	14.1	376,489	3.8
労 働 費		48,175	0.1	48,109	0.1	66	0.1
農 林 水 産 業 費		2,022,466	2.8	1,755,783	2.5	266,683	15.2
商 工 費		2,347,051	3.3	2,215,850	3.1	131,201	5.9
土 木 費		4,946,664	7.0	4,261,509	6.1	685,155	16.1
消 防 費		3,339,578	4.7	3,159,304	4.5	180,274	5.7
教 育 費		8,052,362	11.3	9,129,044	13.0	△ 1,076,682	△ 11.8
災 害 復 旧 費		4	0.0	4	0.0	0	0.0
公 債 費		5,379,332	7.6	5,537,407	7.9	△ 158,075	△ 2.9
諸 支 出 金		12	0.0	1	0.0	11	1,100.0
予 備 費		100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計		71,200,000	100.0	70,400,000	100.0	800,000	1.1

## [性質別内訳]

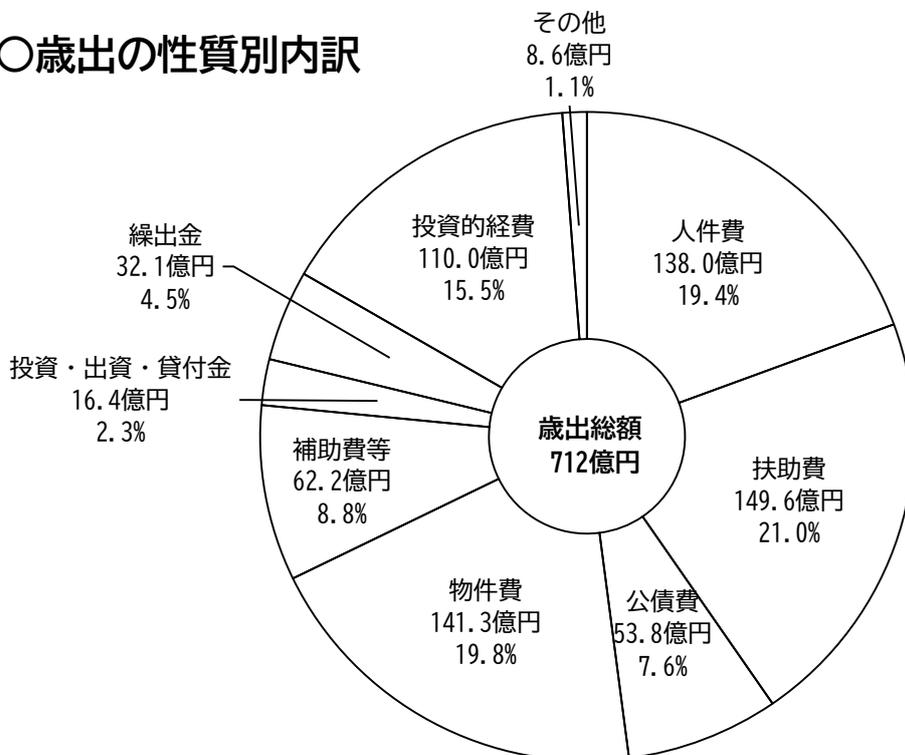
(単位：千円)

区 分	年度別	令和8年度		令和7年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
義 務 的 経 費	人 件 費	13,798,700	19.4	13,216,787	18.8	581,913	4.4
	扶 助 費	14,961,231	21.0	13,925,814	19.8	1,035,417	7.4
	公 債 費	5,379,332	7.6	5,537,407	7.9	△ 158,075	△ 2.9
	小 計	34,139,263	48.0	32,680,008	46.5	1,459,255	4.5
物 件 費		14,127,238	19.8	12,412,878	17.6	1,714,360	13.8
維 持 補 修 費		734,909	1.0	722,417	1.0	12,492	1.7
補 助 費 等		6,215,826	8.8	6,168,708	8.8	47,118	0.8
積 立 金		30,406	0.0	30,678	0.0	△ 272	△ 0.9
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金		1,637,422	2.3	1,761,678	2.5	△ 124,256	△ 7.1
繰 出 金		3,209,005	4.5	3,524,854	5.0	△ 315,849	△ 9.0
投 資 的 経 費		11,005,931	15.5	12,998,779	18.5	△ 1,992,848	△ 15.3
予 備 費		100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計		71,200,000	100.0	70,400,000	100.0	800,000	1.1

### ○歳出の構成割合



### ○歳出の性質別内訳



### 3 一般会計予算 NARITAみらいプランとの比較

#### (1) 歳入

(単位：千円)

科目	年度別	令和8年度				差額
		当初予算額	構成比 (%)	ローリング後 計画額	構成比 (%)	
市 税		35,531,815	49.9	35,843,743	49.7	△ 311,928
地 方 議 与 税		625,633	0.9	630,039	0.9	△ 4,406
利 子 割 交 付 金		88,000	0.1	17,000	0.0	71,000
配 当 割 交 付 金		216,000	0.3	145,000	0.2	71,000
株式等譲渡所得割交付金		201,000	0.3	171,000	0.2	30,000
法 人 事 業 税 交 付 金		596,000	0.8	600,000	0.8	△ 4,000
地 方 消 費 税 交 付 金		4,598,000	6.5	4,369,000	6.1	229,000
ゴルフ場利用税交付金		274,000	0.4	250,000	0.3	24,000
環 境 性 能 割 交 付 金		81	0.0	101,000	0.1	△ 100,919
地 方 特 例 交 付 金		227,308	0.3	107,700	0.2	119,608
地 方 交 付 税		141,785	0.2	200,000	0.3	△ 58,215
交通安全対策特別交付金		16,191	0.0	17,000	0.0	△ 809
国 庫 支 出 金		9,717,998	13.7	9,430,131	13.1	287,867
県 支 出 金		5,061,376	7.1	4,254,535	5.9	806,841
市 債		6,418,800	9.0	7,403,900	10.3	△ 985,100
そ の 他		7,486,013	10.5	8,559,952	11.9	△ 1,073,939
歳 入 合 計		71,200,000	100.0	72,100,000	100.0	△ 900,000

#### (2) 歳出

(単位：千円)

科目	年度別	令和8年度				差額
		当初予算額	構成比 (%)	ローリング後 計画額	構成比 (%)	
議 会 費		438,845	0.6	429,349	0.6	9,496
総 務 費		9,490,103	13.3	9,987,881	13.9	△ 497,778
民 生 費		24,725,169	34.7	23,730,399	32.9	994,770
衛 生 費		10,310,239	14.5	10,340,072	14.2	△ 29,833
労 働 費		48,175	0.1	48,109	0.1	66
農 林 水 産 業 費		2,022,466	2.8	1,930,343	2.7	92,123
商 工 費		2,347,051	3.3	2,272,310	3.1	74,741
土 木 費		4,946,664	7.0	6,644,960	9.2	△ 1,698,296
消 防 費		3,339,578	4.7	3,239,550	4.5	100,028
教 育 費		8,052,362	11.3	8,046,387	11.2	5,975
災 害 復 旧 費		4	0.0	4	0.0	0
公 債 費		5,379,332	7.6	5,305,562	7.4	73,770
諸 支 出 金		12	0.0	1	0.0	11
予 備 費		100,000	0.1	125,073	0.2	△ 25,073
歳 出 合 計		71,200,000	100.0	72,100,000	100.0	△ 900,000

# 4 主要事業

## 目 次

### 《一般会計》

#### 第2款 総務費



・ 国際交流事業	17
・ 電子自治体推進事業（一部新規）	18
・ 庁舎改修事業（新規）	19
・ 交通安全啓発事業（一部新規）	20
・ コミュニティバス運行事業（一部新規）	21
・ 急傾斜地崩壊対策事業	22
・ 災害復興支援事業（一部新規）	23
・ 地域安全対策事業	24
・ スポーツツーリズム推進事業（一部新規）	25
・ 文化芸術振興事業（一部新規）	26
・ 戸籍住民基本台帳に関する経費（一部新規）	27
・ 総合計画策定事業（一部新規）	28
・ 成田空港の次代を担う若者の奨学金返還支援事業（新規）	29
・ 赤坂センター地区複合施設整備事業	30
・ 国家戦略特区推進事業	31
・ 航空機騒音地域補助事業	32
・ 成田空港周辺環境整備推進事業（一部新規）	33
・ 共同利用施設整備事業（新規）	34
・ 民家防音家屋等維持管理費補助事業	35

#### 第3款 民生費



・ 生活困窮者自立支援事業	36
・ 避難行動要支援者支援事業（一部新規）	37
・ 障害者地域生活支援事業	38
・ 介護人材確保対策事業	39
・ 児童ホーム管理運営事業（一部新規）	40
・ 児童ホーム整備事業	41
・ 出産・子育て応援事業	42
・ 子育て支援センター管理運営事業（一部新規）	43

・こどもの居場所づくり推進事業	44
・こども・若者参画推進事業	45
・子ども医療費助成事業	46
・地域型保育給付事業	47
・児童手当支給事業	48
・私立保育園等運営委託事業	49
・子育て短期支援事業（一部新規）	50
・母子・父子家庭自立支援事業（一部新規）	51
・保育園運営事業	52
・保育園整備事業	53
・私立保育園等運営費支援事業	54
・保育士確保・処遇改善促進事業	55
・乳児等通園支援事業	56
・生活保護扶助費	57

#### 第4款 衛生費



・地域医療対策事業	58
・予防接種事業（一部新規）	59
・母子保健事業	60
・環境基本計画推進事業（新規）	61
・地球温暖化対策推進事業（一部新規）	62
・八富成田斎場管理運営事業（一部新規）	63
・成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	64
・リサイクルプラザ維持管理運営事業	65
・新清掃工場関連付帯施設整備事業	66

#### 第5款 労働費



・雇用促進奨励金交付事業	67
--------------	----

#### 第6款 農林水産業費



・水田農業構造改革対策事業	68
・有害鳥獣駆除事業	69
・集団営農用機械施設整備事業	70

・強い農業づくり支援対策事業	71
----------------	----

## 第7款 商工費



・中小企業資金融資事業	72
・企業立地促進事業（一部新規）	73
・観光に関する経費	74
・成田ブランド推進戦略事業	75

## 第8款 土木費



・道路等補修事業	76
・生活道路整備事業	77
・幹線道路整備事業	78
・東関東自動車道インターチェンジ連絡道路整備事業	79
・道路等改良事業	80
・準用河川整備事業	81
・都市計画策定事業（一部新規）	82
・土地利用方針策定事業（新規）	83
・都市再生整備推進事業（新規）	84
・公共交通計画推進事業（一部新規）	85
・不働ヶ岡土地地区画整理事業	86
・（仮称）東和田南部土地地区画整理事業	87
・（仮称）吉倉・久米野土地地区画整理事業	88
・緑化推進事業（一部新規）	89
・住宅等対策事業	90

## 第9款 消防費



・消防車両・装備強化整備事業	91
・救急車両・装備強化整備事業	92
・消防団車両・装備強化整備事業	93

## 第10款 教育費



・部活動地域展開事業（一部新規）	94
・英語科研究推進事業	95

・ 学校問題解決支援事業（一部新規）	96
・ 小中学校教育情報化推進事業（一部新規）	97
・ 小中学校施設維持整備事業	98
・ 成田小学校改築事業	99
・ 図書館事業（一部新規）	100
・ 文化財保存活用地域計画策定事業（新規）	101
・ 学校給食事業（一部新規）	102
・ 学校給食施設整備事業	103

## 《特別会計》



・ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	104
・ 国民健康保険特別会計(施設勘定)	105
・ 公設地方卸売市場特別会計	106
・ 介護保険特別会計	107
・ 包括的支援に関する経費	108
・ 介護予防・生活支援サービス負担事業（一部新規）	109
・ 後期高齢者医療特別会計	110

# 《一般会計》第2款 総務費

予算書ページ

125

事業名	20-01 国際交流事業		部課名	シティプロモーション部 文化国際課	
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	02	総務費	基本目標	03	国際性豊かなまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	国際交流を推進する
目	01	一般管理費	施策の方向	01	友好・姉妹都市をはじめとする諸外国との国際交流を推進します。
R3決算額	2,001 千円		R4決算額	2,003 千円	
R5決算額			R6決算額	11,402 千円	
R7当初予算額	13,164 千円		R8計画額	25,043 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	20,530 千円				1,000	19,530

## 事業の概要等

国際性豊かなまちづくりを推進するため、友好・姉妹都市をはじめとする諸外国との交流を推進するとともに、日本人住民と外国人住民が交流する多文化交流フェスティバルを開催する。  
令和8年度は、桃園市との友好都市協定締結10周年を記念して小学生絵画・書道交流展を開催するほか、サンブルーノ市との中学生ホームステイ交流等を実施する。

○報償費		265 千円
・小学生絵画・書道交流展審査員謝礼	50 千円	
・小学生絵画・書道交流展記念品	215 //	
○旅費		9,452 千円
・桃園市友好都市協定締結10周年記念特別訪問		
・サンブルーノ市への中学生友好訪問団派遣 等		
○委託料		742 千円
・バス運行委託料		
・小学生絵画・書道交流展作品データ作成委託料		
○負担金補助及び交付金		8,000 千円
・多文化交流フェスティバル開催負担金	1,000 千円	
・国際交流協会補助金	7,000 //	
○その他		2,071 千円

## 特定財源の内訳

○雑入	・姉妹都市派遣事業参加者負担金	1,000 千円
-----	-----------------	----------

事業名	30-01 電子自治体推進事業		部課名	総務部 行政管理課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める
目	01	一般管理費	施策の方向	04	DXの推進により行政サービスの向上を図ります。
R3決算額	234,067 千円		R4決算額	235,475 千円	
R5決算額	239,622 千円		R6決算額	346,710 千円	
R7当初予算額	346,710 千円		R8計画額	475,851 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	486,404 千円					486,404

事業の概要等	
<p>成田市デジタルトランスフォーメーション基本方針に基づき、自治体DXを推進し、行政サービスにおける市民の利便性向上及び行政事務の簡素化・効率化を図る。</p> <p>令和8年度は、内閣府が所管する地方創生人材支援制度を活用し、自治体の支援実績を有する民間企業と連携してDX推進に取り組むとともに、民間企業の知見やノウハウ、人材を活用することで、デジタルを活用した効果的な情報発信や市公式LINEを活用した行政サービスの充実を図る。</p>	
○委託料	225,046 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備保守点検等委託料</li> <li>・複合機移設委託料</li> <li>・電算処理委託料</li> </ul>	
○使用料及び賃借料	226,657 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・RPA, AI-OCRシステム使用料</li> <li>・その他</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	16,142 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル専門人材負担金</li> <li>・その他</li> </ul>	12,000 千円 4,142 "
○その他	18,559 千円

特定財源の内訳

事業名	15-05 庁舎改修事業			部課名	総務部 管財課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める
目	08	財産管理費	施策の方向	02	市有財産の適切な管理と施設の更新費用の最適化に取り組みます。
R3決算額	0千円		R4決算額	0千円	
R5決算額	0千円		R6決算額	0千円	
R7当初予算額	0千円		R8計画額	211,612千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	29,500千円				一般財源 29,500

### 事業の概要等

昭和63年に竣工した本庁舎は、建物の内外装や電気、空調、給排水衛生設備等の老朽化が進んでいる。本庁舎は、市民サービス及び防災・災害時の拠点施設であることから、長寿命化と防災機能の強化を図る。

令和8年度は、執務スペースや窓口導線などの検討を行うオフィス空間設計のほか、本庁舎敷地の測量調査及び駐輪場のアスベスト分析調査を行う。

○委託料 29,500千円

- ・オフィス空間設計委託料
- ・測量調査委託料
- ・アスベスト分析調査委託料

### 特定財源の内訳

--

事業名	25-05 交通安全啓発事業			部課名	市民生活部 交通防犯課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	02 総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	01 総務管理費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる	
目	09 交通安全対策費	施策の方向	03	交通安全対策の強化に努めます。	
R3決算額	7,414 千円	R4決算額	7,062 千円	R5決算額	7,330 千円
R6決算額	8,047 千円	R7当初予算額	8,469 千円	R8計画額	8,469 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	11,963 千円		1,600		32	10,331

事業の概要等	
<p>市民の交通安全意識の向上を図るため、関係機関と連携して啓発活動を実施する。 令和8年度は、新たに、市民が自転車乗車用ヘルメットを購入した際の費用の一部を補助することにより、ヘルメットの着用を促進し、交通事故の被害の軽減及び交通安全意識の向上を図る。</p>	
○報酬	4,083 千円
・交通安全指導員報酬	
○負担金補助及び交付金	4,051 千円
・自転車乗車用ヘルメット購入費補助金	3,200 千円
・その他	851 //
○その他	3,829 千円
<p>【自転車乗車用ヘルメット購入費補助金の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者：自転車乗車用ヘルメットを購入した市民</li> <li>・補助率等：自転車乗車用ヘルメットの購入費用の50%相当額（上限額2,000円）</li> <li>・交付予定件数：1,600件</li> </ul>	

特定財源の内訳	
○県補助金	・自転車乗車用ヘルメット着用促進事業補助金 1,600 千円
○雑入	・本人負担雇用保険料 32 //

事業名	51-01 コミュニティバス運行事業		部課名	市民生活部 交通防犯課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	02	総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	09	交通安全対策費	施策の方向	02	公共交通の利便性向上を図ります。
R3決算額	150,797 千円		R4決算額	146,729 千円	
R5決算額			R6決算額	160,646 千円	
R7当初予算額	157,781 千円		R8計画額	214,635 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	223,350 千円				30,893	192,457

事業の概要等	
<p>市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行する。 令和8年度は、通学定期券の交付手続に電子申請を導入し、利用者の利便性向上を図る。</p>	
○役務費	107 千円
・通信運搬費	69 千円
・手数料	38 //
○委託料	223,155 千円
・コミュニティバス運行委託料	
・草刈委託料	
○その他	88 千円
【コミュニティバスの運行ルート】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠山ルート</li> <li>・大室循環ルート</li> <li>・水掛ルート</li> <li>・豊住ルート</li> <li>・しもふさ循環ルート</li> <li>・津富浦ルート</li> <li>・北須賀ルート</li> </ul>	

特定財源の内訳	
○雑入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバス乗車料金 30,824 千円</li> <li>・電子申請証明書等郵送費実費収入 69 //</li> </ul>

事業名	55-01 急傾斜地崩壊対策事業			部課名	土木部 土木課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	10	防災対策費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。
R3決算額	122,997 千円		R4決算額	182,097 千円	
R5決算額	99,629 千円		R6決算額	467,188 千円	
R7当初予算額	346,215 千円		R8計画額	271,500 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	273,838 千円		123,913	123,800	5,059	21,066

### 事業の概要等

急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を実施する。令和8年度は、市内3カ所において急傾斜地崩壊対策工事を実施するほか、新たな区域指定に向けて3カ所の実施設計等を行うことで、一層の整備の推進を図る。

- 需用費 1,500 千円
  - ・修繕料
- 委託料 19,451 千円
  - ・実施設計委託料(伊能2, 台方2)
  - ・測量調査委託料(大竹5)
  - ・草刈委託料
- 工事請負費 252,887 千円
  - ・急傾斜地崩壊対策工事(荒海2, 八代2, 押畑4)

### 特定財源の内訳

- 分担金 5,059 千円
  - ・急傾斜地崩壊対策事業分担金
- 県補助金 123,913 //
  - ・急傾斜地崩壊対策事業補助金
- 市債 123,800 //
  - ・急傾斜地崩壊対策事業債

事業名	65-01 災害復興支援事業			部課名	総務部 危機管理課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	10	防災対策費	施策の方向	01	地域防災力の向上を図ります。
R3決算額	1,554千円		R4決算額	1,801千円	
R5決算額			R6決算額	1,857千円	
R7当初予算額	1,788千円		R8計画額	2,790千円	

R8予算額	事業費	財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	4,714千円	2,252	527			1,935

事業の概要等

令和元年台風15号，19号及び同年10月25日の大雨により，住宅等の全部又は一部に被害を受け，金融機関から住宅等災害復興資金の融資を受けた市民に対し，利子補給金を交付する。

令和8年度は，防災DX推進の一環として千葉県被災者支援システムを導入することにより，支援措置の実施状況や配慮事項等を一元的に集約可能な被災者台帳を整備し，被災者の生活再建に向けた迅速な支援を図る。

- 委託料 682千円
  - ・電算処理委託料
- 負担金補助及び交付金 4,032千円
  - ・千葉県被災者支援システム運用協議会負担金 3,823千円
  - ・災害復興住宅資金利子補給金 209 〃

特定財源の内訳

- 国庫補助金
  - ・地域未来交付金 2,252千円
- 県負担金
  - ・災害救助費負担金 111 〃
- 県補助金
  - ・地域防災力充実・強化補助金 341 〃
  - ・災害復興住宅資金利子補給事業補助金 75 〃

事業名	23-05 地域安全対策事業			部課名	市民生活部 交通防犯課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる
目	14	防犯対策費	施策の方向	01	市内の防犯体制の強化に努めます。
R3決算額	27,552千円		R4決算額	28,182千円	
R5決算額	29,792千円		R6決算額	32,636千円	
R7当初予算額	44,742千円		R8計画額	44,742千円	

R8予算額	事業費	財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	44,049千円		2,000			42,049

### 事業の概要等

市民が安心して暮らせる地域社会の実現を図るため、青色回転灯を装着したパトロール車による巡回活動及び防犯カメラの設置管理を行う。令和8年度は、新規設置分の防犯カメラの台数を増やし、市民等の安全確保と犯罪抑止対策を推進する。

- 委託料 25,414千円
  - ・通学路防犯広報啓発活動委託料
  - ・防犯カメラ保守点検委託料
  - ・路面標示設置等委託料
  - ・防犯カメラ設置工事実施設計委託料
- 使用料及び賃借料 2,317千円
  - ・共架料金
  - ・庁用車借上料
- 工事請負費 13,526千円
  - ・防犯カメラ設置工事
- その他 2,792千円

【防犯カメラ新規・更新設置状況】令和7年度末現在設置数：103基

年度 区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度
新規設置	JR下総松崎駅前駐輪場 1基	ニュータウン地区ほか 街区公園・近隣公園等 6基	ニュータウン地区ほか 街区公園・近隣公園等 8基
更新設置	ニュータウン地区及び 公津の杜地区内公園 6基	同上	同上 4基

### 特定財源の内訳

○県補助金	・防犯力強化緊急支援事業補助金	2,000千円
-------	-----------------	---------

事業名	15-01 スポーツツーリズム推進事業	部課名	シティプロモーション部 スポーツ振興課
-----	---------------------	-----	---------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	02 総務費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	01 総務管理費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を発信する	
目	16 スポーツ振興費	施策の方向	01	スポーツツーリズムを推進します。	
R3決算額	58,842 千円	R4決算額	10,285 千円	R5決算額	14,647 千円
R6決算額	18,580 千円	R7当初予算額	9,439 千円	R8計画額	41,939 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	44,226 千円				11,200	33,026

### 事業の概要等

本市の優れたスポーツ資源とツーリズム（旅行・観光）を融合させたスポーツツーリズムを推進し、スポーツを介した観光客の取込みを図るとともに、スポーツを通じた共生社会を推進する。

令和8年度は、世界の国々や地域から少年少女が参加し、野球を通じた交流を行う「世界少年野球大会成田大会」や、「成田POPラン大会」、「NARITAスポーツツーリズムフェス！」等を開催するとともに、大規模なスポーツイベントやトップレベルの各種競技大会を誘致するなど、本市の特性や地域資源を最大限活用したスポーツツーリズムに取り組む。

○委託料		700 千円
・スポーツツーリズム推進委託料		
○負担金補助及び交付金		43,450 千円
・プロ野球イースタンリーグ負担金	1,500 千円	
・ラグビーフェスティバル負担金	1,000 //	
・世界少年野球大会成田大会負担金	35,000 //	
・POPラン大会負担金	4,000 //	
・その他	1,950 //	
○その他		76 千円

### 特定財源の内訳

○雑入	・スポーツ振興くじ助成金	3,200 千円
	・自治総合センター助成金	8,000 //

事業名	10-01 文化芸術振興事業		部課名	シティプロモーション部 文化国際課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	02	総務費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	成田の地域文化や伝統を学ぶ機会を創出する
目	17	文化振興費	施策の方向	01	文化芸術活動を実践しやすい環境づくりに努めます。
R3決算額	533 千円		R4決算額	1,152 千円	
R5決算額			R6決算額	17,145 千円	
R7当初予算額	1,992 千円		R8計画額	22,534 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	14,982 千円					14,982

事業の概要等	
<p>市民の文化芸術活動を推進するため、市民文化祭やふれあいコンサートなどを開催する。 令和8年度は、地域における文化芸術の振興を目指すとともに、文化芸術を活用した地域経済の一層の活性化を図るため、成田市・印西市・栄町・千葉県が連携し、（仮称）芸術祭を開催する。</p>	
○報償費	432 千円
・ふれあいコンサート出演者謝礼	200 千円
・書き初め大会審査員謝礼	75 //
・書き初め大会記念品	157 //
○使用料及び賃借料	1,442 千円
・著作権使用料	
・市民文化祭等会場借上料	
・OA機器借上料	
○負担金補助及び交付金	12,780 千円
・（仮称）芸術祭実行委員会負担金	12,000 千円
・文化団体連絡協議会補助金	780 //
○その他	328 千円
特定財源の内訳	

事業名	10-01 戸籍住民基本台帳に関する経費	部課名	市民生活部 市民課		
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	06 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）		
款	02 総務費	基本目標	02 経営的な視点に立った効率的なまちづくり		
項	03 戸籍住民基本台帳費	基本施策	02 効率的・効果的な行政運営に努める		
目	01 戸籍住民基本台帳費	施策の方向	03 窓口サービスや相談業務を充実します。		
R3決算額	99,347 千円	R4決算額	98,042 千円	R5決算額	112,133 千円
R6決算額	124,711 千円	R7当初予算額	139,258 千円	R8計画額	111,005 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	141,892 千円	20,266	5		49,212	72,409

事業の概要等	
<p>戸籍法、住民基本台帳法等に関する届出・申請に係る事務を行う。</p> <p>令和8年度は、市民の利便性の向上と窓口の混雑緩和を図るため、来庁者が申請書に署名するだけで手続ができる「書かない窓口」システムを導入する。</p>	
○委託料	86,951 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・書かない窓口システム委託料</li> <li>・AI自動音声案内電話委託料</li> <li>・その他</li> </ul>	
○備品購入費	13,455 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口事務・受付用備品</li> </ul>	
○その他	41,486 千円
<p>【その他窓口改革関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・証明書交付機能付きマルチコピー機の設置（証明書コンビニ交付事業）</li> <li>・個人番号カードに関する手続の予約システムの導入（個人番号カード等交付事業）</li> </ul>	

特定財源の内訳		
○手数料	・住民票の写し交付手数料他	49,212 千円
○国庫補助金	・デジタル基盤改革支援補助金	4,268 //
	・社会保障・税番号制度システム整備費補助金	1,848 //
	・地域未来交付金	14,122 //
○国庫委託金	・中長期在留者住居地届出等事務委託金	28 //
○県委託金	・人口動態事務委託金	5 //

事業名	10-05 総合計画策定事業			部課名	企画政策部 企画政策課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）	
款	02 総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり	
項	07 企画費	基本施策	01	市民満足度を向上させる行政サービスを提供する	
目	01 企画総務費	施策の方向	01	市民満足度を向上させるための行政経営に取り組みます。	
R3決算額	862 千円	R4決算額	5,498 千円	R5決算額	10,209 千円
R6決算額	863 千円	R7当初予算額	1,092 千円	R8計画額	11,092 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	11,887 千円				11,887

事業の概要等	
<p>本市におけるまちづくりの最上位計画である総合計画「NARITAみらいプラン」の計画期間が令和9年度で終了するため、令和8年度から2カ年をかけて、令和10年度を初年度とする新たな総合計画を策定する。</p> <p>また、毎年度事業の見直しを図っている実施計画についてローリングを行い、第12次実施計画を策定する。</p>	
○委託料	10,664 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合計画策定支援委託料</li> <li>・ 電算処理委託料</li> </ul>	
○その他	1,223 千円
<p>【総合計画策定支援委託概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和8年度：基礎調査（人口、財政推計、課題分析等）、市民意識調査、ワークショップ、基本構想の策定等</li> <li>・ 令和9年度：基本構想及び基本計画の策定、計画書等の作成</li> </ul>	
<p>【債務負担行為の設定】</p> <p>事項：総合計画策定支援委託料</p> <p>期間：令和9年度</p> <p>限度額：9,430千円</p>	
特定財源の内訳	

事業名	45-05 成田空港の次代を担う若者の奨学金返還支援事業		部課名	企画政策部 企画政策課	
予 算 科 目			施 策 の 体 系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	02	総務費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	07	企画費	基本施策	02	市民が快適に働くことのできる労働環境を整える
目	01	企画総務費	施策の方向	01	働きたい人が働くことのできる環境をつくりまします。
R3決算額	0 千円		R4決算額	0 千円	
R5決算額	0 千円		R6決算額	0 千円	
R7当初予算額	0 千円		R8計画額	1,000 千円	

R8予算額	事業費	財 源 内 訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	480 千円				一般財源 480

事 業 の 概 要 等	
<p>成田空港の更なる機能強化に伴う航空需要の増大へ対応するため、成田空港で働く人材の確保の重要性が高まっていることから、空港内で働く若者を雇用し、当該若者が大学等の就学時に貸与を受けた奨学金の返還を支援している事業者に対し、その支援に要する経費の一部を補助することにより、成田空港への就労及び本市への移住・定住を促進するとともに、若者世代の経済的負担の軽減を図る。</p>	
○負担金補助及び交付金	480 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成田空港の次代を担う若者の奨学金返還支援事業補助金</li> </ul>	
【補助事業の概要】	
<p>補助対象者：次の要件を満たす従業員に対して奨学金返還の支援を行う企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業に新たに採用され、補助開始時点において29歳以下であって、市内に居住し、かつ、空港内に勤務していること。</li> <li>・正社員として勤務し、奨学金を返還中であること。</li> </ul> <p>補助対象経費：企業が従業員に対して奨学金返還の支援を行った額</p> <p>補 助 率：1/2（上限：従業員1人当たり月額8千円）</p> <p>補助対象期間：返還支援を開始した月から起算して、60カ月を超えない期間</p> <p>そ の 他：1企業当たりの1会計年度における新規対象人数の上限は、5人</p>	
特 定 財 源 の 内 訳	

事業名	60-01 赤坂センター地区複合施設整備事業	部課名	企画政策部 企画政策課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	02 総務費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり		
項	07 企画費	基本施策	01 地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る		
目	01 企画総務費	施策の方向	03 ニュータウン再生に向けた取組みを推進します。		
R3決算額	0 千円	R4決算額	0 千円	R5決算額	10,011 千円
R6決算額	8 千円	R7当初予算額	11,328 千円	R8計画額	23,411 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	36,642 千円					36,642

### 事業の概要等

赤坂センター地区に所在する中央公民館及び図書館本館の用地に加え、成田ニュータウンセンタービル跡地及び隣接地を活用し、成田ニュータウンの再生を見据えた多機能な複合施設の整備を行うため、昨年度に引き続き基本構想の策定を進めるとともに、令和8年度から2カ年をかけて、導入する機能の整備方針、施設の規模等、今後の施設整備に向けた具体的な方向性を定める基本計画を策定する。

○報償費 155 千円  
 ・有識者懇談会委員謝礼

○食糧費 3 千円

○委託料 36,484 //  
 ・基本構想策定支援委託料  
 ・基本計画策定支援委託料  
 ・測量調査委託料

【債務負担行為の設定】  
 事項：赤坂センター地区複合施設整備基本計画策定支援委託料  
 期間：令和9年度  
 限度額：9,353千円

【対象地】  
 所在地：赤坂2丁目1番地1 他4筆  
 面積：約4ha

### 特定財源の内訳

--

事業名	74-05 国家戦略特区推進事業			部課名	企画政策部 特区・エアポートシティ推進課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	02	総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	07	企画費	基本施策	03	大学を活用したまちづくりを推進する
目	01	企画総務費	施策の方向	01	大学との連携を図ります。
R3決算額	103,936 千円		R4決算額	511,484 千円	
R6決算額	479,133 千円		R7当初予算額	1,825,535 千円	
			R5決算額	297,774 千円	
			R8計画額	515,446 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	514,874 千円			225,000		289,874

事業の概要等	
<p>国家戦略特区の規制緩和により開学した国際医療福祉大学医学部の附属病院について、施設等に係る固定資産税相当額の一部の補助等を行うほか、国家戦略特区における規制緩和の活用について調査し、内閣府に提案を行う。</p> <p>また、同大学成田薬学部畑ヶ田校舎の設置に当たり、学生の増加に伴う地域の活性化、地域医療の更なる充実などを図るため、その整備に要する費用の一部を補助する。</p>	
○委託料	264 千円
・草刈委託料	
○使用料及び賃借料	6,120 千円
・土地借上料	
・OA機器借上料	
○負担金補助金及び交付金	508,387 千円
・国際医療福祉大学成田薬学部畑ヶ田校舎整備費補助金	300,000 千円
・国際医療福祉大学成田病院立地補助金	208,387 //
○その他	103 千円
特定財源の内訳	
○市債	225,000 千円
・大学整備事業債	

事業名	10-05 航空機騒音地域補助事業			部課名	空港部 空港地域振興課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。
R3決算額	169,570 千円		R4決算額	171,274 千円	
R5決算額	172,886 千円		R6決算額	173,200 千円	
R7当初予算額	176,508 千円		R8計画額	176,508 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	174,588 千円					174,588

### 事業の概要等

騒特法に基づき土地利用が規制される地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助する。

○負担金補助及び交付金 169,000 千円  
 ・航空機騒音地域補助金

○その他 5,588 千円

【航空機騒音地域補助金の概要】

- ・補助対象資産：騒特法に基づく防止地区及び防止特別地区内の土地と家屋，成田空港に係る騒防法第一種区域内の住家とその宅地
- ・補助率等：補助対象資産に係る固定資産税及び都市計画税の50%相当額（上限は30万円）
- ・交付予定件数：4,744件

### 特定財源の内訳

--

事業名	15-10 成田空港周辺環境整備推進事業	部課名	空港部 空港地域振興課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02 総務費	基本目標	02 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり		
項	07 企画費	基本施策	02 空港周辺地域の振興を図る		
目	02 空港対策費	施策の方向	01 地域の特性や資源を生かした地域振興を図ります。		
R3決算額	2,647 千円	R4決算額	2,631 千円	R5決算額	10,136 千円
R6決算額	6,799 千円	R7当初予算額	27,655 千円	R8計画額	2,655 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	128,823 千円				125,826	2,997

### 事業の概要等

成田空港周辺の自然環境を保全・活用しながら、騒音地域の地域振興と生活環境の整備を推進する。

令和8年度は、久住地域におけるスポーツ施設を中心とした施設整備に係る基本設計を行うなど、騒音地域における地域振興策の具現化に向けた取組を実施する。

○報償費 140 千円  
 ・騒音対策等に係る法定外目的税に関する有識者懇談会委員謝礼

○委託料 128,683 千円  
 ・環境整備委託料  
 ・サイクルツーリズムプロモーション委託料  
 ・久住地域におけるスポーツ施設等整備基本設計委託料  
 ・測量調査委託料  
 ・地質調査委託料

【その他地域振興策関連事業】

地域コミュニティ推進事業（市民協働課）

地域振興策の具現化に向けた取組として、令和8年度からコミュニティ事業補助金（設備・備品整備事業）の騒音地域における補助率及び上限額を引き上げる。

	変更前	変更後
補助率	1/2	3/4
上限額	5年毎に上限200万円	5年毎に上限300万円

### 特定財源の内訳

○基金繰入金 125,826 千円  
 ・空港周辺対策事業基金繰入金

事業名	40-15 共同利用施設整備事業			部課名	空港部 空港対策課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	02	空港周辺地域の振興を図る
目	02	空港対策費	施策の方向	02	空港周辺地域の生活環境を保全するため、集会などに利用する施設の適切な維持管理に努めます。
R3決算額	1,705 千円		R4決算額	5,324 千円	
R5決算額			R6決算額	95,362 千円	
R7当初予算額	0 千円		R8計画額	0 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	11,218 千円					11,218

### 事業の概要等

空港周辺の住民生活の安全と福祉活動の向上のため、共同利用施設を整備する。昭和49年に建築され、老朽化が進む三里塚共同利用施設の建替えに向けて、令和8年度は、測量調査、地質調査及び設計業務を行う。

○委託料 11,218 千円

- ・測量調査委託料
- ・地質調査委託料

【債務負担行為の設定】

事項：三里塚共同利用施設建替工事基本・実施設計委託料

期間：令和8年度から令和9年度まで

限度額：41,236千円

### 特定財源の内訳

--

事業名	60-01 民家防音家屋等維持管理費補助事業	部課名	空港部 空港対策課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	02 総務費	基本目標	02 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり		
項	07 企画費	基本施策	01 空港と共生する生活環境を整える		
目	02 空港対策費	施策の方向	01 航空機騒音対策の充実を図ります。		
R3決算額	686,907 千円	R4決算額	690,731 千円	R5決算額	689,333 千円
R6決算額	693,614 千円	R7当初予算額	725,968 千円	R8計画額	725,968 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	713,577 千円					713,577

事業の概要等	
騒防法により指定された第一種区域及び第一種区域に隣接した区域内に所在し、住宅防音工事を実施した家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助する。	
○負担金補助及び交付金	710,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民家防音家屋等維持管理費補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>交付予定件数</li> <li>・ 民家防音家屋維持管理費 4,433 件</li> <li>・ 1室・2室の防音家屋維持管理費 107 //</li> <li>・ 空調施設維持管理費 5,313 //</li> </ul> </li> </ul>	
○その他	3,577 千円

特定財源の内訳

### 第3款 民生費

予算書ページ

208

事業名	73-01 生活困窮者自立支援事業		部課名	福祉部 社会福祉課	
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 社会福祉費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する	
目	01 社会福祉総務費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。	
R3決算額	64,220 千円	R4決算額	54,807 千円	R5決算額	46,106 千円
R6決算額	46,248 千円	R7当初予算額	59,501 千円	R8計画額	59,501 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	63,294 千円	40,216	2,497		20,581

#### 事業の概要等

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立を促進するため、生活困窮者の総合支援窓口である「暮らしサポート成田」において、自立相談支援事業等を実施する。また、生活困窮世帯等の児童・生徒を対象に、学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図るため、子どもの学習・生活支援事業を実施する。

○委託料	58,889 千円
・生活困窮者自立支援事業委託料	
自立相談支援事業	
就労準備支援事業	
家計改善支援事業	
ひきこもり支援推進事業	
子どもの学習・生活支援事業	
○使用料及び賃借料	2,442 千円
・施設借上料	
○扶助費	1,600 千円
・住居確保給付金	
○その他	363 千円

#### 特定財源の内訳

○国庫負担金	・自立相談支援事業費負担金	19,295 千円
	・住居確保給付金負担金	1,199 //
○国庫補助金	・ひきこもり支援推進事業費補助金	1,500 //
	・就労準備支援事業費補助金	3,991 //
	・家計改善支援事業費補助金	9,237 //
	・母子家庭等対策総合支援事業費補助金	4,994 //
○県補助金	・母子家庭等対策費補助金	2,497 //

事業名	77-01 避難行動要支援者支援事業		部課名	福祉部 社会福祉課	
予算科目			施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 社会福祉費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する	
目	01 社会福祉総務費	施策の方向	01	共に支え合う地域福祉を推進します。	
R3決算額	930 千円	R4決算額	1,454 千円	R5決算額	1,728 千円
R6決算額	1,843 千円	R7当初予算額	2,471 千円	R8計画額	3,769 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	9,970 千円	3,705				6,265

### 事業の概要等

災害対策基本法に基づき、災害発生時の避難の際に支援を要する高齢者、障がい者等を対象とした避難行動要支援者名簿を更新する。また、浸水区域等の優先度が高い地域の避難行動要支援者について、区・自治会等の地元関係者や、介護事業者等の福祉専門職などと連携して個別避難計画の作成を推進する。

令和8年度は、名簿作成作業の効率化、地図情報との連携、作成した個別避難計画のデータ管理等が可能な新システムを導入し、平時及び災害時に活用可能な体制構築を図る。

- 役務費 590 千円
  - ・通信運搬費
- 委託料 8,904 千円
  - ・個別避難計画作成支援委託料
  - ・避難行動要支援者管理システム導入委託料
- 使用料及び賃借料 476 千円
  - ・OA機器借上料

#### 【要支援者数と個別避難計画作成数の推移】

	要支援者	同意者	計画作成済数
令和4年度末	6,302 人	3,914 人	462 件
令和5年度末	6,798 //	4,106 //	403 //
令和6年度末	4,971 //	3,766 //	411 //
令和7年9月末	4,457 //	3,318 //	360 //

### 特定財源の内訳

- 国庫補助金 ・地域未来交付金 3,705 千円

事業名	20-05 障害者地域生活支援事業			部課名	福祉部 障がい者福祉課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する	
目	02 障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。	
R3決算額	1,187,721 千円	R4決算額	1,303,262 千円	R5決算額	1,495,975 千円
R6決算額	1,684,150 千円	R7当初予算額	1,454,326 千円	R8計画額	1,454,326 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,889,044 千円	899,564	464,104		1,940	523,436

### 事業の概要等

障がい者が自立した生活を送ることができるよう、福祉サービスの提供、補装具や日常生活用具の給付等を行う。

○扶助費 1,853,403 千円

扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額
障害児通所等給付費	805 人	900,994 千円
共同生活援助等給付費	200 //	432,329 //
身体障害者児補装具給付費	214 //	25,607 //
心身障害者児日常生活用具給付費	230 //	33,329 //
地域生活支援事業給付費	208 //	80,297 //
その他	2,544 //	380,847 //
合計	4,201 //	1,853,403 //

○その他 35,641 千円

### 特定財源の内訳

○負担金	・ 障害者配食サービス利用者負担金他	1,940 千円
○国庫負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金	877,315 //
○国庫補助金	・ 地域生活支援事業費補助金	22,249 //
○県負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金	438,657 //
○県補助金	・ 地域生活支援事業費補助金他	25,447 //

事業名	61-01 介護人材確保対策事業		部課名	福祉部 高齢者福祉課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	03	老人福祉費	施策の方向	03	在宅サービス・施設サービス基盤の充実を図ります。
R3決算額	11,029 千円		R4決算額	10,742 千円	
R5決算額			R6決算額	11,936 千円	
R6決算額	10,127 千円		R7当初予算額	11,940 千円	
R8計画額			R8計画額	11,940 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	12,920 千円		202			12,718

### 事業の概要等

超高齢社会の進行に伴い、介護サービスへの需要が高まる中、全国的に介護人材の不足が深刻化していることから、介護職員の定着支援のための補助や、介護資格取得費用の補助を通じて、市内の介護事業所における処遇改善及び介護人材の確保を図る。

○負担金補助及び交付金 12,920 千円

- ・介護職員定着支援補助金（通称「介護版なりた手当」） 12,380 千円  
市内の介護事業所で身体介助に従事している常勤の正規職員に対し、就業年数に応じ補助金を交付する。

就業年数	年額	交付見込者数
1年	20,000円	150人
3〃	60,000〃	59〃
6〃	80,000〃	38〃
9〃	100,000〃	28〃

- ・介護職員初任者研修受講料等補助金 540 千円  
介護職員初任者研修を修了し、市内の介護事業所で就労している職員に対し、当該研修の受講費用の一部を補助する。

### 特定財源の内訳

○県補助金 ・介護人材確保対策事業費補助金 202 千円

事業名	15-01 児童ホーム管理運営事業			部課名	こども未来部 保育課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。	
R3決算額	316,910 千円	R4決算額	322,166 千円	R5決算額	349,981 千円
R6決算額	444,618 千円	R7当初予算額	501,918 千円	R8計画額	501,918 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	598,246 千円	94,268	91,897		91,897	320,184

### 事業の概要等

保護者の就労等により放課後に留守家庭となる児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。また、小学校の長期休業期間中における保護者の弁当作りの負担軽減及び児童の健康状態等の見守り等の支援体制を強化するため、昼食配送等サービスのうち、配送経費等の一部を公費負担するとともに、保護者と児童ホームとの相互連絡が可能となるLINEを活用した連絡システムを導入し、利便性の向上を図る。

- 報酬 383,414 千円
- 委託料 7,356 〃
  - ・昼食配送等委託料
  - ・その他
- 使用料及び賃借料 9,784 千円
  - ・保護者連絡システム使用料
  - ・その他
- その他 197,692 千円

【児童ホーム別支援員数及び定員】 （単位：人）

名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員
中台	3	40	加良部	3	50	豊住	4	15	下総	3	50
三里塚	4	50	加良部第二	3	40	神宮寺	3	50	八生	3	25
三里塚第二	3	40	橋賀台	3	40	向台	2	35	公津	3	35
玉造	3	40	公津の杜	3	50	向台第二	2	35	本城第一	3	40
平成	3	40	公津の杜第二	3	50	吾妻第一	4	50	本城第二	3	40
平成第二	3	40	公津の杜第三	3	50	吾妻第二	3	50	本城第三	3	40
平成第三	3	40	美郷台	6	50	吾妻第三	3	40	大栄第一	3	40
成田	3	40	久住	3	50	新山第一	3	40	大栄第二	3	40
成田第二	3	40	久住第二	3	40	新山第二	3	40	合計	117	1,575
成田第三	3	40	久住第三	3	40	遠山	2	40			

### 特定財源の内訳

- 使用料 89,820 千円
  - ・児童ホーム保育料
- 国庫補助金 94,268 〃
  - ・子ども・子育て支援交付金他
- 県補助金 91,897 〃
  - ・子ども・子育て支援補助金
- 雑入 2,077 〃
  - ・本人負担雇用保険料

事業名	20-01 児童ホーム整備事業		部課名	こども未来部 こども政策課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
R3決算額	80,310 千円		R4決算額	15,461 千円	
R5決算額			R6決算額	64,235 千円	
R7当初予算額	346,311 千円		R8計画額	15,000 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	12,421 千円	3,230	806	5,500		2,885

### 事業の概要等

待機児童解消や保育環境改善のため、児童ホームの整備を図る。  
 令和8年度から、成田小学校の改築工事に合わせて、3カ年をかけて成田児童ホームの整備を実施する。  
 令和8年度～令和10年度継続事業（総事業費 301,640千円）

○委託料 149 千円  
 ・成田児童ホーム建設工事監理委託料（継続費）

○工事請負費 12,272 千円  
 ・成田児童ホーム建設工事（継続費）  
 ・玉造児童ホームトイレ改修工事

【成田児童ホーム整備概要】  
 所在地：幸町948番地1（成田小学校内）  
 延床面積：576㎡  
 構造：鉄筋コンクリート造  
 定員：40人×4ルーム  
 供用開始：令和11年4月（予定）

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・子ども・子育て支援整備交付金	3,230 千円
○県補助金	・子ども・子育て支援整備補助金	806 //
○市債	・児童ホーム整備事業債	5,500 //

事業名	25-20 出産・子育て応援事業			部課名	こども未来部 子育て支援課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	01	結婚や出産の希望がかなうまちをつくる	
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	02	誰もが安心して妊娠・出産することができる環境を整備します。	
R3決算額	0 千円	R4決算額	94,308 千円	R5決算額	82,945 千円
R6決算額	85,263 千円	R7当初予算額	106,781 千円	R8計画額	106,517 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	112,758 千円	97,448	7,369		18	7,923

### 事業の概要等

妊婦等の身体的・精神的・経済的支援を行うため、妊娠期や出産後に面談を実施し、妊婦等に寄り添った健康管理や心理的サポートを行うとともに、妊婦のための支援給付金を支給する。

令和8年度は、母子手帳アプリ「なりぴよダイアリー」から、妊娠届や妊婦のための支援給付金申請や、母子健康手帳の交付予約などを行えるようにすることで、母子保健関連の更なるDX化を推進し、出産期から子育て期まで、幅広く活用できるよう利便性の向上を図る。

○委託料 15,411 千円

- ・ こんにちは赤ちゃん事業委託料
- ・ 産後ケア事業委託料
- ・ 電算処理委託料

○使用料及び賃借料 3,940 千円

- ・ 母子手帳アプリ使用料

○扶助費 83,550 千円

- ・ 妊婦のための支援給付金

○その他 9,857 千円

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・ 子ども・子育て支援交付金	13,803 千円
	・ 妊婦のための支援給付交付金	83,645 //
○県補助金	・ 子ども・子育て支援補助金	7,322 //
	・ 妊婦のための支援給付費補助金	47 //
○雑入	・ 本人負担雇用保険料	18 //

事業名	35-10 子育て支援センター管理運営事業		部課名	こども未来部 こども政策課	
予 算 科 目			施 策 の 体 系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	地域における子育て支援を推進します。
R3決算額	69,491 千円		R4決算額	72,192 千円	
R5決算額			R6決算額	72,511 千円	
R7当初予算額	83,684 千円		R8計画額	81,107 千円	

R8予算額	事業費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	104,484 千円	31,994	15,561		36	56,893

事 業 の 概 要 等	
<p>子育て家庭や子どもたちの集いの場として利用されている子ども館、三里塚・公津の杜なかよしひろばの管理・運営を行い、子育て環境の向上及び支援の充実を図る。</p> <p>令和8年度は、相談機能の拡充を図るため、新たに利用者支援事業を実施する。</p>	
○委託料	93,030 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよしひろば等業務委託料</li> <li>・なかよしひろば維持管理業務委託料</li> <li>・その他</li> </ul>	
○その他	11,454 千円
<p>【利用者支援事業の概要】</p> <p>教育・保育施設や地域の子育て支援事業の利用等について、保護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整を行い、円滑に利用できるよう必要な支援を行う。</p>	

特 定 財 源 の 内 訳		
○国庫補助金	・子ども・子育て支援交付金	31,994 千円
○県補助金	・子ども・子育て支援補助金	15,561 //
○雑入	・光熱水費等実費収入	36 //

事業名	35-30 こどもの居場所づくり推進事業		部課名	こども未来部 こども政策課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生きかし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	03	民生費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	04	青少年を健全に育成する
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	02	子どもの安全・安心な居場所づくりを進めます。
R3決算額	0千円		R4決算額	0千円	
R5決算額	0千円		R6決算額	0千円	
R7当初予算額	0千円		R8計画額	6,884千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	8,825千円	5,875			2,950

事業の概要等	
<p>こどもが気軽に安心して過ごせる「こどもの居場所」の充実を図り、地域の幅広い世代と繋がる機会やこどもたちの居場所を確保することを目的として、成田わくわくひろばを開催する。</p> <p>また、こどもの居場所の更なる充実を図るため、こどもを対象とした食事の提供や学習支援、プレーパークを運営する団体等に対し、こどもの居場所の新規開設、整備及び運営に要する経費の一部を補助する。</p>	
○委託料	2,045千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成田わくわくひろば開催委託料</li> <li>・バス運行委託料</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	6,780千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの居場所づくり支援補助金</li> </ul>	
<p>【こどもの居場所づくり支援補助金の概要】</p> <p>補助対象団体：こども食堂、学習支援及びプレーパークを運営する団体</p> <p>交付予定件数：新規開設事業2件、整備事業11件、運営事業13件</p> <p>補助対象事業：新規開設事業 補助上限額 50万円（補助率10/10）</p> <p style="padding-left: 20px;">整備事業 補助上限額 10万円（補助率1/2）</p> <p style="padding-left: 20px;">運営事業 補助上限額 36万円（補助率10/10）</p>	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	5,875千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子家庭等対策総合支援事業費補助金</li> </ul>	

事業名	35-35 こども・若者参画推進事業			部課名	こども未来部 こども政策課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	03	民生費	基本目標	01	市民が参加する協働のまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	03	市民との協働の仕組みをつくる
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	02	市政への参加・参画を進めます。
R3決算額		0千円	R4決算額		0千円
R5決算額		0千円	R6決算額		0千円
R7当初予算額		189千円	R8計画額		1,189千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	236千円				一般財源 236

### 事業の概要等

「こどもまんなか社会」の実現に向けて、こどもや若者について意見表明の機会や社会的活動に参画する機会を確保するため、市民向けワークショップを開催するとともに、市の施策について事業提案を行うことができる「こども未来政策委員会」を開催する。

- 報償費 166千円
  - ・ こども未来政策委員会委員謝礼 106千円
  - ・ 講師謝礼 60 〃
- その他 70千円

#### 【こども未来政策委員会からの提案事業】

事業名	事業内容	担当課	予算額
目指せ、成田はえぬき worker! 事業	・ 中高生向けの職業体験	商工振興企業立地課	45千円
ユース世代によるインスタグラムを活用した成田の魅力発信事業	・ 若者目線での情報発信（※）	広報メディア推進課	- 千円
若者学習応援プロジェクト	・ 公衆Wi-Fiの設置（本館） ・ 学習参考書のリユース/無償譲渡	図書館	707千円
Travel Smart, Enjoy NARITA 事業	・ 訪日観光客向けのマナー啓発	観光プロモーション課	64千円

※令和7年度に先行して事業を実施

### 特定財源の内訳

--

事業名	60-05 子ども医療費助成事業			部課名	こども未来部 子育て支援課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する	
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	02	子育て家庭への支援体制の充実を図ります。	
R3決算額	425,064 千円	R4決算額	443,233 千円	R5決算額	566,302 千円
R6決算額	576,998 千円	R7当初予算額	573,712 千円	R8計画額	573,712 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	556,312 千円		121,118		38	435,156

### 事業の概要等

市内に居住し、健康保険に加入している中学校3年生までの児童の保護者に対し、子どもの通院及び入院に要した医療費の一部を助成する。また、本市独自の支援策として、高校生等に係る医療費の一部を助成し、子育て支援の充実を図る。

- 報酬 4,879 千円
  - ・会計年度任用職員報酬
- 役務費 14,700 千円
  - ・通信運搬費 1,293 千円
  - ・手数料 13,407 //
- 扶助費 529,442 千円
  - ・子ども医療費
- その他 7,291 千円

【医療費の自己負担額】

入院	200円/1日
通院	200円/1回
調剤	無料

※住民税所得割非課税世帯は、全て無料  
同一の医療機関等で月毎に入院11日、通院6回以降は無料

### 特定財源の内訳

- 県補助金 121,118 千円
  - ・子ども医療費助成事業補助金
- 雑入 38 //
  - ・本人負担雇用保険料

事業名	70-01 地域型保育給付事業			部課名	こども未来部 保育課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	01 児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。	
R3決算額	465,071 千円	R4決算額	465,433 千円	R5決算額	569,930 千円
R6決算額	633,173 千円	R7当初予算額	705,240 千円	R8計画額	623,427 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	699,864 千円	375,166	128,525			196,173

事業の概要等	
<p>待機児童の解消を図り、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育・家庭的保育）の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促進する。令和8年度は、公定価格の改定に合わせて給付を行うことで、保育士の処遇改善を図る。</p>	
○負担金補助及び交付金	699,864 千円
・地域型保育給付費	643,838 千円
・特定地域型保育事業所運営費補助金	5,092 //
・予備保育士設置費補助金	36,720 //
・延長保育事業費補助金	3,418 //
・一時預かり事業費補助金	2,605 //
・保育体制強化事業費補助金	1,000 //
・保育環境改善等事業費補助金	4,491 //
・保育士宿舍借上げ支援事業費補助金	2,700 //
【保育園数及び児童数の見込】	
小規模保育事業所	：13園（182人）
事業所内保育事業所	：1 //（17 //）
家庭的保育事業所	：1 //（4 //）

特定財源の内訳	
○国庫負担金	・子どものための教育・保育給付交付金 370,003 千円
○国庫補助金	・保育対策総合支援事業費補助金 3,155 //
	・子ども・子育て支援交付金 2,008 //
○県負担金	・子どものための教育・保育給付費負担金 124,812 //
○県補助金	・保育対策総合支援事業費補助金 1,705 //
	・子ども・子育て支援補助金 2,008 //

事業名	05-01 児童手当支給事業			部課名	こども未来部 子育て支援課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する	
目	02 児童措置費	施策の方向	02	子育て家庭への支援体制の充実を図ります。	
R3決算額	1,972,479 千円	R4決算額	1,893,302 千円	R5決算額	1,820,704 千円
R6決算額	2,045,192 千円	R7当初予算額	2,386,909 千円	R8計画額	2,386,909 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,592,708 千円	2,092,829	244,092		25	255,762

### 事業の概要等

次代の社会を担う児童の健やかな成長と子育て家庭等の生活の安定に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給する。

○扶助費 2,581,015 千円  
 ・児童手当

○その他 11,693 千円

#### 【事業概要】

支給対象：高校生年代までの国内に住所を有する児童（18歳到達後の最初の年度末まで）

児童1人当たりの支給月額及び延児童見込数：

年齢区分	児童1人当たりの支給月額		延児童見込数
3歳未満	第1・2子	15,000円	20,459人
	第3子	30,000 //	3,499 //
3歳以上	第1・2子	10,000 //	160,327 //
	第3子	30,000 //	18,863 //
合計			203,148 //

### 特定財源の内訳

○国庫負担金 2,092,829 千円  
 ・児童手当交付金

○県負担金 244,092 //  
 ・児童手当負担金

○雑入 25 //  
 ・本人負担雇用保険料

事業名	10-01 私立保育園等運営委託事業	部課名	こども未来部 保育課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01 安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03 安定した子育てを支える基盤を整える		
目	02 児童措置費	施策の方向	02 私立保育園等の運営・保育サービスを支援します。		
R3決算額	1,823,780 千円	R4決算額	2,088,408 千円	R5決算額	2,263,033 千円
R6決算額	2,578,119 千円	R7当初予算額	2,575,892 千円	R8計画額	2,575,892 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,829,128 千円	1,347,875	642,689		126,704	711,860

### 事業の概要等

児童の健全な育成を図るため、保護者の就労・出産・疾病等で保育を必要とする乳幼児を対象に、私立保育園に保育を委託するとともに、認定こども園等に給付費を支給し、運営を支援する。令和8年度は、公定価格の改定に合わせて給付等を行うことで、保育士の処遇改善を図る。

- 委託料 1,688,185 千円
  - ・私立保育園運営委託料
- 負担金補助および交付金 1,140,943 千円
  - ・認定こども園等給付費

#### 【保育園数及び児童数の見込】

- 市内私立保育園 : 14園 (1,099人)
- 市内私立認定こども園 : 5 〃 ( 629 〃)
- 市内私立幼稚園 : 4 〃 ( 314 〃)
- 市外私立保育園等 : 19 〃 ( 74 〃)
- 市外公立保育園等 : 3 〃 ( 5 〃)

### 特定財源の内訳

- 負担金
  - ・保育所運営費保護者負担金 126,704 千円
- 国庫負担金
  - ・子どものための教育・保育給付交付金 1,347,875 〃
- 県負担金
  - ・子どものための教育・保育給付費負担金 642,689 〃

事業名	25-01 子育て短期支援事業			部課名	こども未来部 子育て支援課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	02	子どもの健やかな成長を支援する	
目	02 児童措置費	施策の方向	02	子育て家庭への支援体制の充実を図ります。	
R3決算額	0 千円	R4決算額	87 千円	R5決算額	0 千円
R6決算額	112 千円	R7当初予算額	106 千円	R8計画額	162 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	153 千円	50	76			27

### 事業の概要等

仕事、出産、冠婚葬祭、育児疲れ等により子どもを養育することが一時的に困難になった場合に、子どもの預け先を提供することにより、家庭の福祉の向上を図る。

令和8年度は、夜間等における預かりに対応するため、トワイライトステイ事業を開始する。

- 委託料 153 千円
- ・子どもショートステイ委託料
  - ・トワイライトステイ委託料

#### 【制度概要】

保護者からの利用の問い合わせを受けて、施設または里親へ空き状況と利用の可否を確認する。その後、面談・施設見学等を経て、保護者が利用申請をした際は、承諾の可否を決定する。

#### 1回あたりの保護者負担金

課税世帯の区分	ショートステイ	休日預かり	夜間養護
生活保護等の世帯及びひとり親家庭等の住民税非課税世帯	0 円	0 円	0 円
住民税非課税世帯及びひとり親家庭等の住民税課税世帯	(2歳未満) 1,100円 (2歳以上) 1,100円	400 円	400 円
上記以外の世帯	(2歳未満) 4,600円 (2歳以上) 2,800円	1,400 円	800 円

### 特定財源の内訳

- |        |               |       |
|--------|---------------|-------|
| ○国庫補助金 | ・子ども・子育て支援交付金 | 50 千円 |
| ○県補助金  | ・子ども・子育て支援補助金 | 76 〃  |

事業名	30-01 母子・父子家庭自立支援事業	部課名	こども未来部 子育て支援課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	02 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	04 生活の安定を確保して自立・就労を支援する		
目	03 母子・父子福祉費	施策の方向	03 ひとり親家庭の生活の安定に向けた支援体制の充実を図ります。		
R3決算額	20,730 千円	R4決算額	17,968 千円	R5決算額	17,021 千円
R6決算額	18,727 千円	R7当初予算額	16,493 千円	R8計画額	24,304 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	20,625 千円	10,084	1,622		23	8,896

### 事業の概要等

母子・父子家庭等の生活相談や、職業能力の向上及び求職活動の支援を行うため、母子・父子自立支援員を配置するとともに、雇用の安定及び就職の促進を図るため、資格取得に係る給付金を支給する。

令和8年度は、母子・父子家庭等の子どもの進学機会を確保するとともに、子どもの将来の目標達成を支援することを目的に、大学等への入学試験及び模擬試験の受験料の助成を行う。

○報酬		3,009 千円
・母子・父子自立支援員報酬		
○扶助費		15,477 千円
・自立支援教育訓練給付金	1,130 千円	
・高等職業訓練促進給付金	7,557 //	
・高等職業訓練修了支援給付金	150 //	
・高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金	150 //	
・大学等受験費用等助成金	6,490 //	
○その他		2,139 千円

【大学等受験費用等助成金の制度概要】

対象 中学3年生又は高校3年生等の児童を要する家庭のうち以下に該当する世帯

- ・児童扶養手当の支給を受けているまたはそれと同等の所得水準の世帯
- ・生活保護世帯
- ・住民税非課税世帯

年間助成上限額	高校受験用模擬試験受験料	6,000円
	大学等受験用模擬試験受験料	8,000円
	大学等受験料	53,000円

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・母子家庭等対策総合支援事業費補助金	10,084 千円
○県補助金	・母子家庭等対策費補助金	1,622 //
○雑入	・本人負担雇用保険料	23 //

事業名	05-01 保育園運営事業	部課名	こども未来部 保育課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01 安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03 安定した子育てを支える基盤を整える		
目	04 保育所費	施策の方向	01 充実した保育サービスを提供します。		
R3決算額	885,194 千円	R4決算額	876,803 千円	R5決算額	888,266 千円
R6決算額	1,013,941 千円	R7当初予算額	1,025,936 千円	R8計画額	1,025,936 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,088,605 千円	17,732	7,534		122,962	940,377

事業の概要等	
<p>児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳幼児を保護者にかわり保育するため、市立保育園13園を適正に運営し、乳幼児の健全な育成を図る。</p> <p>令和8年度は、食品価格の高騰に伴い栄養バランスや量を保った給食の提供を継続するため、賄材料費の単価を増額するとともに地元産の有機農産物の使用拡大に取り組む。</p>	
○報酬	370,071 千円
○需用費	212,249 //
・賄材料費	125,363 千円
・その他	86,886 //
○委託料	254,464 千円
○使用料及び賃借料	15,352 //
・園務管理システム借上料他	
○その他	236,469 千円

特定財源の内訳		
○負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所運営費保護者負担金 47,707 千円</li> <li>・年末保育保護者負担金 29 //</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外保育保護者負担金 1,301 千円</li> <li>・保育所運営費市町村負担金 6,319 //</li> </ul>
○使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政財産使用料 193 //</li> </ul>	
○国庫負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものための教育・保育給付交付金 11,634 //</li> </ul>	
○国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育対策総合支援事業費補助金 6,098 //</li> </ul>	
○県負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものための教育・保育給付費負担金 4,450 //</li> </ul>	
○県補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育対策総合支援事業費補助金 3,043 //</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの食料システム戦略補助金 41 千円</li> </ul>
○雑入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園職員給食費負担金 30,701 //</li> <li>・保育園副食費保護者負担金 29,160 //</li> <li>・光熱水費等実費収入 253 //</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食従業員給食費負担金 4,530 //</li> <li>・本人負担雇用保険料 2,769 //</li> </ul>

事業名	10-01 保育園整備事業		部課名	こども未来部 こども政策課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
R3決算額	10,007 千円		R4決算額	21,327 千円	
R5決算額			R6決算額	378,341 千円	
R6決算額	58,764 千円		R7当初予算額	88,289 千円	
R8計画額			R8計画額	241,903 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	260,300 千円	2,256		215,300	42,744

### 事業の概要等

多様な保育ニーズに対応するとともに、児童の保育環境の向上に資するため、市立保育園の整備を行う。

令和8年度から、2カ年をかけて赤荻保育園建設工事を実施する。

令和8年度～令和9年度継続事業（総事業費 904,792千円）

また、旧松崎保育園の解体工事を実施する。

○委託料 2,293 千円  
 ・赤荻保育園建設工事監理委託料（継続費）

○工事請負費 258,007 千円  
 ・赤荻保育園建設工事（継続費）  
 ・旧松崎保育園解体工事

【赤荻保育園再整備の概要】

所在地：赤荻1042番地

施設種別：認可保育所

構造：鉄筋コンクリート造平家建て

定員：50人

供用開始：令和10年4月（予定）

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・次世代育成支援対策施設整備交付金	2,256 千円
○市債	・保育園整備事業債	134,200 //
	・保育園解体事業債	81,100 //

事業名	15-01 私立保育園等運営費支援事業	部課名	こども未来部 保育課		
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01 安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03 安定した子育てを支える基盤を整える		
目	04 保育所費	施策の方向	02 私立保育園等の運営・保育サービスを支援します。		
R3決算額	221,723 千円	R4決算額	253,083 千円	R5決算額	258,841 千円
R6決算額	287,090 千円	R7当初予算額	296,080 千円	R8計画額	296,080 千円

R8予算額	事業費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	345,965 千円	49,756	79,976			216,233

事 業 の 概 要 等

私立保育園及び認定こども園等に対し、その運営に要する経費の一部を補助することにより、私立保育園等の健全な運営を促進するとともに、入所児童の処遇向上を図る。

令和8年度は、食材費の高騰に対応するため、特定教育・保育施設運営費補助金のうち、市独自の施策である、3歳以上の児童に主食を無償で提供した場合に要する経費に対する補助を増額する。

○負担金補助及び交付金		345,965 千円
・ 特定教育・保育施設運営費補助金	60,604 千円	
・ 予備保育士設置費補助金	143,877 //	
・ 延長保育事業費補助金	20,682 //	
・ 地域子育て支援拠点事業費補助金	15,607 //	
・ 一時預かり事業費補助金	29,839 //	
・ 小学校低学年受入れ事業費補助金	8,137 //	
・ 保育体制強化事業費補助金	13,600 //	
・ 保育環境改善等事業費補助金	20,039 //	
・ 保育補助者雇上げ強化事業費補助金	19,000 //	
・ 保育士宿舍借上げ支援事業費補助金	14,580 //	

特 定 財 源 の 内 訳

○国庫補助金	・ 保育対策総合支援事業費補助金	27,717 千円
	・ 子ども・子育て支援交付金	22,039 //
○県補助金	・ 保育士配置改善事業補助金	42,500 //
	・ 保育対策総合支援事業費補助金	15,437 //
	・ 子ども・子育て支援補助金	22,039 //

事業名	15-05 保育士確保・処遇改善促進事業	部課名	こども未来部 保育課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03 民生費	基本目標	01 安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02 児童福祉費	基本施策	03 安定した子育てを支える基盤を整える		
目	04 保育所費	施策の方向	01 充実した保育サービスを提供します。		
R3決算額	102,222千円	R4決算額	137,014千円	R5決算額	102,780千円
R6決算額	180,644千円	R7当初予算額	185,300千円	R8計画額	185,300千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	190,498千円		40,990			149,508

事業の概要等

全国的に課題となっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に対し、給与の上乗せ補助等を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図る。

○負担金補助及び交付金 190,498千円  
 ・保育士処遇改善費補助金（通称「なりた手当」）

【補助金の概要】

・市内の私立保育園等で常勤の保育士として勤務した月数、年数に応じ補助

月額補助		勤務年数に応じた補助		
月額(上限額)	支給見込者数	区分	年額	支給見込者数
40,000円	361人	1年以上 3年以下	36,000円	95人
		4年以上 6年以下	72,000円	71人
		7年以上 9年以下	108,000円	42人
		10年以上 12年以下	144,000円	14人
		13年以上	180,000円	61人

特定財源の内訳

○県補助金 40,990千円  
 ・保育士処遇改善事業費補助金

事業名	25-01 乳児等通園支援事業		部課名	こども未来部 保育課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	03	安定した子育てを支える基盤を整える
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
R3決算額	0千円		R4決算額	0千円	
R5決算額	0千円		R6決算額	0千円	
R7当初予算額	0千円		R8計画額	4,119千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	3,902千円	1,433	238		70	2,161

### 事業の概要等

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる乳児等通園支援事業（通称「こども誰でも通園制度」）を本格的に実施する。

令和8年度は、引き続き長沼保育園、赤坂保育園、小御門保育園において事業を実施するとともに、私立保育園等において事業を実施した場合に乳児等支援給付費を支給し、運営を支援する。

○報酬		1,392千円
・保育士報酬		
○負担金補助及び交付金		1,546千円
・乳児等支援給付費	1,536千円	
・傷害保険負担金	10	〃
○その他		964千円

#### 【乳児等通園支援事業の概要】

対象児童：保育所，幼稚園，認定こども園，地域型保育事業所に通っていない  
6カ月～満3歳未満の児童

利用可能時間：月10時間を上限とする

保護者負担金：1時間当たり300円（公立）※私立保育園等は各園で設定

### 特定財源の内訳

○負担金	・乳児等通園支援事業保護者負担金	70千円
○国庫負担金	・乳児等のための支援給付交付金	1,433 〃
○県負担金	・	238 〃

事業名	10-01 生活保護扶助費			部課名	福祉部 社会福祉課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	03 生活保護費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する	
目	02 扶助費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。	
R3決算額	2,238,825 千円	R4決算額	2,143,194 千円	R5決算額	2,226,745 千円
R6決算額	2,273,302 千円	R7当初予算額	2,276,308 千円	R8計画額	2,276,308 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,311,768 千円	1,733,825	103,290			474,653

### 事業の概要等

健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活保護法に基づき、生活困窮者を保護し、被保護者に対し、それぞれ必要な援助を行う。

○ 扶助費 2,311,768 千円

扶助費の内訳	扶助額
生活扶助費	567,438 千円
住宅扶助費	292,322 //
教育扶助費	6,079 //
介護扶助費	68,416 //
医療扶助費	1,345,806 //
出産扶助費	309 //
生業扶助費	3,058 //
葬祭扶助費	2,910 //
施設事務費	24,765 //
委託事務費	665 //

### 特定財源の内訳

○国庫負担金	・生活保護費負担金	1,733,825 千円
○県負担金	・	103,290 //

# 第4款 衛生費

予算書ページ 250

事業名	20-01 地域医療対策事業		部課名	健康推進部 地域医療政策課	
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	04 衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり	
項	01 保健衛生費	基本施策	02	地域医療体制の充実を図る	
目	01 保健衛生総務費	施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。	
R3決算額	443,962 千円	R4決算額	592,931 千円	R5決算額	421,157 千円
R6決算額	391,642 千円	R7当初予算額	410,039 千円	R8計画額	410,039 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	409,302 千円					409,302

## 事業の概要等

地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」等を交付し、現在の救急医療体制を維持するとともに、安心できる地域医療体制の確保・向上のため、成田赤十字病院の肺がん治療センターの運営費及び感染症科の医師に係る経費の一部を補助する。

また、優秀な看護師等の養成を目的として、市内の看護学校等に対し看護教員の研修経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付けを行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図る。

○負担金補助及び交付金	253,375 千円
・ 第二次救急医療機関運営事業負担金	7,944 千円
・ 印旛市郡小児初期急病診療所運営費負担金	481 //
・ 救急医療体制整備事業負担金	196,000 //
・ 看護学校等運営費補助金	200 //
・ 地域医療体制拡充補助金	48,750 //

○貸付金	155,880 千円
・ 看護師等修学資金貸付金	
対象：看護学校等に在学し、将来市内の病院に看護師等として勤務する学生	
貸付額：月額5万円以内	

○その他	47 千円
------	-------

## 特定財源の内訳

--

事業名	10-10 予防接種事業	部課名	健康推進部 地域医療政策課		
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04 衛生費	基本目標	03 健康で笑顔あふれるまちづくり		
項	01 保健衛生費	基本施策	01 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する		
目	02 予防費	施策の方向	02 感染症予防対策を推進します。		
R3決算額	342,893 千円	R4決算額	364,951 千円	R5決算額	384,166 千円
R6決算額	553,174 千円	R7当初予算額	494,713 千円	R8計画額	468,300 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	461,232 千円		339			460,893

### 事業の概要等

予防接種法により、感染のおそれのある疾病の発生及びまん延を防ぐために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。令和8年度は、小児におけるRSウイルス予防接種（母子免疫）が定期接種となるため、個別通知などによる接種勧奨を行う。

- 委託料 449,718 千円
  - ・ 予防接種委託料
  - ・ 電算処理委託料
- 扶助費 2,983 千円
  - ・ 委託医療機関外定期予防接種費助成金 1,123 千円
  - ・ その他 1,860 〃
- その他 8,531 千円

【予防接種の種類及び年間接種回数（見込）】 （単位：回）

予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数
五種混合	2,864	水痘	1,442	高齢者インフルエンザ	20,204
二種混合	972	B型肝炎	2,109	インフルエンザ <sup>(任意*)</sup>	9,680
麻しん風しん混合	1,603	ロタウイルス	1,588	新型コロナウイルス	4,041
BCG	698	子宮頸がん	962	带状疱疹	6,724
日本脳炎	3,644	RSウイルス	955		
小児の肺炎球菌	2,844	高齢者肺炎球菌	413		

※インフルエンザ任意接種は、生後6カ月から中学3年生まで及び妊婦を対象に助成。

【小児におけるRSウイルス感染症予防接種対象者】

令和8年度中に妊娠28週から37週に至るまでの者

### 特定財源の内訳

- 県補助金
  - ・ 風しんワクチン接種補助事業費補助金 160 千円
  - ・ 予防接種事故調査費補助金 179 〃

事業名	10-01 母子保健事業	部課名	健康推進部 健康増進課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04 衛生費	基本目標	01 安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	01 保健衛生費	基本施策	01 結婚や出産の希望がかなうまちをつくる		
目	03 保健衛生普及費	施策の方向	02 誰もが安心して妊娠・出産することができる環境を整備します。		
R3決算額	130,274 千円	R4決算額	126,285 千円	R5決算額	132,630 千円
R6決算額	117,513 千円	R7当初予算額	140,873 千円	R8計画額	138,290 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	138,149 千円	11,281	1,587		1,492	123,789

### 事業の概要等

妊娠、出産、子育て期の各過程において、妊産婦健診の助成、乳幼児健康診査の実施、入院を必要とする未熟児の医療費給付などを通して、子育て支援の充実を図る。

令和8年度は、赤ちゃん相談や乳幼児健診時における問診票を、母子手帳アプリ「なりぴよダイアリー」から入力できるようにするなど、受診時の利便性向上及び健診DXの推進を図る。

○委託料		101,767 千円
・妊婦・乳児一般健康診査委託料		
・産婦健康診査委託料		
・その他		
○使用料および賃借料		2,434 千円
・電子問診票システム使用料		
・検査機器借上料		
○扶助費		18,026 千円
・未熟児養育医療費	7,812 千円	
・妊婦健康診査費用助成金	8,639 //	
・その他	1,575 //	
○その他		15,922 千円

### 特定財源の内訳

○負担金	・未熟児養育医療扶養義務者負担金	1,461 千円
○国庫負担金	・未熟児養育医療費負担金	3,175 //
○国庫補助金	・母子保健衛生費補助金	8,106 //
○県負担金	・未熟児養育医療費負担金	1,587 //
○雑入	・健康教室等参加者負担金	31 //

事業名	60-01 環境基本計画推進事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	01 保健衛生費	基本施策	04	持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる	
目	06 環境保全費	施策の方向	01	脱炭素社会実現に向けた取組みを推進します。	
R3決算額	0 千円	R4決算額	1,738 千円	R5決算額	0 千円
R6決算額	0 千円	R7当初予算額	0 千円	R8計画額	2,000 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,068 千円					2,068

### 事業の概要等

平成29年度に策定した環境基本計画の計画期間が令和9年度で終了することから、令和10年度からの10年間について、環境施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和8年度と令和9年度の2カ年で新たな基本計画を策定する。

令和8年度は、市民・事業者を対象とした環境意識調査を実施するとともに、計画の素案を作成する。

○委託料 2,068 千円

- ・環境基本計画策定支援委託料

### 特定財源の内訳

--

事業名	60-25 地球温暖化対策推進事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	01 保健衛生費	基本施策	04	持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる	
目	06 環境保全費	施策の方向	01	脱炭素社会実現に向けた取組みを推進します。	
R3決算額	23,575 千円	R4決算額	25,263 千円	R5決算額	15,857 千円
R6決算額	17,931 千円	R7当初予算額	20,480 千円	R8計画額	20,480 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	19,499 千円		10,603		996	7,900

### 事業の概要等

脱炭素社会に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全及び電力の強靱化に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備等を新たに設置・購入した市民に、その設置等に要する費用の一部を補助する。

また、ゼロカーボンシティの実現に寄与するため、ゼロカーボンシティ推進基金を活用し、新たにシンポジウムを開催することなどにより、事業者同士のつながりを創出するとともに、行政と事業者が協働して「環境にやさしいまちづくり」に取り組む機運の醸成を図る。

○報償費		538 千円
・講師謝礼		
○使用料及び賃借料		87 千円
・会場借上料		
○負担金補助及び交付金 (住宅用省エネルギー設備設置費補助金)		18,503 千円
・太陽光発電システム (出力1kW当たり2万円, 上限9万円)	2,772 千円	
・燃料電池コージェネレーションシステム (上限額10万円)	1,800 //	
・定置用リチウムイオン蓄電池 (上限額7万円)	7,910 //	
・断熱窓 (補助対象経費の1/4, 上限額8万円)	1,674 //	
・電気自動車 (上限額15万円)	1,526 //	
・プラグインハイブリッド自動車 (上限額15万円)	770 //	
・その他	2,051 //	
○その他		371 千円

### 特定財源の内訳

○県補助金	・住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金	10,603 千円
○財産運用収入	・ゼロカーボンシティ推進基金利子	95 //
○基金繰入金	・ゼロカーボンシティ推進基金繰入金	901 //

事業名	10-01 八富成田斎場管理運営事業	部課名	環境部 環境衛生課		
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	04 衛生費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり		
項	01 保健衛生費	基本施策	03 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める		
目	07 斎場管理費	施策の方向	02 環境衛生対策の充実を図ります。		
R3決算額	189,198 千円	R4決算額	218,879 千円	R5決算額	252,806 千円
R6決算額	261,826 千円	R7当初予算額	200,787 千円	R8計画額	207,787 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	202,437 千円				129,262	73,175

### 事業の概要等

市民生活に不可欠な火葬設備を備えた斎場を成田、八街、富里の3市で共同設置し、生活環境の保全、公衆衛生の向上を図る。

令和8年度は、利用者の利便性向上を図るため、斎場内Wi-Fi環境の整備やトイレの洋式化改修を実施する。

また、新たに設置するゼロカーボンシティ推進基金を活用し、斎場で使用するガスをカーボンオフセット都市ガスへ切り替えることで、燃料由来の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする。

なお、霊柩車の運行及び祭具の貸出しについては、近年使用件数が減少していることから、令和8年9月末で廃止する。

○需用費		67,991 千円
・光熱水費 (カーボンオフセット都市ガス他)	35,116 千円	
・その他	32,875 //	
○役務費		1,619 千円
・通信運搬費 (Wi-Fi環境整備他)	913 千円	
・その他	706 //	
○工事請負費		1,867 千円
・トイレ改修工事		
○その他		130,960 千円

### 特定財源の内訳

○負担金	・八富成田斎場維持管理費負担金	83,351 千円
○使用料	・八富成田斎場使用料	43,910 //
	・行政財産使用料	68 //
○手数料	・火葬証明手数料	3 //
	・分骨証明手数料	16 //
○基金繰入金	・ゼロカーボンシティ推進基金繰入金	1,913 //
○雑入	・光熱水費等実費収入	1 //

事業名	15-01 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	部課名	環境部 クリーン推進課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	02 清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。	
R3決算額	700,852 千円	R4決算額	789,809 千円	R5決算額	718,850 千円
R6決算額	792,052 千円	R7当初予算額	790,549 千円	R8計画額	797,611 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	745,611 千円				692,486	53,125

### 事業の概要等

一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行う。

○委託料 743,513 千円

- ・運転維持管理委託料
- ・スラグ等搬出物積出し委託料
- ・展開検査委託料
- ・一般廃棄物臨時焼却委託料
- ・その他

○公課費 201 千円

- ・汚染負荷量賦課金

○その他 1,897 千円

### 特定財源の内訳

○負担金	・成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金	142,393 千円
○使用料	・行政財産使用料	13 //
○手数料	・ごみ処理手数料	371,615 //
○雑入	・成田富里いずみ清掃工場売電収入	59,937 //
	・有価物売払収入他	118,528 //

事業名	20-01 リサイクルプラザ維持管理運営事業	部課名	環境部 クリーン推進課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)		
款	04 衛生費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり		
項	02 清掃費	基本施策	03 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める		
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01 ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。		
R3決算額	382,377 千円	R4決算額	389,624 千円	R5決算額	395,864 千円
R6決算額	409,540 千円	R7当初予算額	524,842 千円	R8計画額	3,985,664 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	4,079,521 千円	978,640		2,282,100	111,537	707,244

### 事業の概要等

リサイクルプラザにおける一般廃棄物の適正な処理と廃棄物の再資源化、不燃物処理施設の維持管理を行う。

令和8年度は、引き続き長寿命化改良工事を行う。なお、工事に伴い、リサイクルプラザ内の破砕機等は停止するが、ストックヤード内にて粗大ごみ等の選別業務を実施する。

令和6年度～令和8年度継続事業（総事業費 3,746,050千円）

- 委託料 439,874 千円
  - ・粗大ごみ等処理委託料
  - ・長寿命化改良工事監理委託料（継続費）
  - ・臨時ごみピット受付案内委託料
  - ・その他
- 使用料及び借上料 16,697 千円
  - ・仮設空調機器借上料
  - ・仮設事務所借上料
  - ・その他
- 工事請負費 3,595,550 千円
  - ・長寿命化改良工事（継続費）
- その他 27,400 千円

### 特定財源の内訳

- 負担金
  - ・成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金 5,815 千円
- 使用料
  - ・行政財産使用料 14 //
- 手数料
  - ・ごみ処理手数料 2,630 //
- 国庫補助金
  - ・循環型社会形成推進交付金 978,640 //
- 雑入
  - ・有価物売払収入 69,003 //
  - ・ペットボトル売払収入 15,961 //
  - ・資源物売払収入他 18,114 //
- 市債
  - ・リサイクルプラザ改修事業債 2,282,100 //

事業名	75-05 新清掃工場関連付帯施設整備事業	部課名	環境部 環境計画課
-----	-----------------------	-----	-----------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	02 清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。	
R3決算額	8,352 千円	R4決算額	25,869 千円	R5決算額	40,722 千円
R6決算額	183,779 千円	R7当初予算額	605,052 千円	R8計画額	764,770 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	852,227 千円			626,400	50,000	175,827

### 事業の概要等

成田富里いずみ清掃工場から発生する熱エネルギーを有効利用する余熱利用施設の早期整備に向けて、事業の推進を図る。

令和8年度は、引き続き建設用地造成工事を実施するとともに、清掃工場の余熱を施設に送るための高温水管及び熱交換器整備工事の設計・施工を行う。

また、設計・建設・維持管理・運営をBTO方式で一体的に実施するPFI事業による施設の設計を行う。加えて、PFI事業のモニタリングを実施し、事業の適切かつ確実な実施を図る。

用地造成工事 令和6年度～令和8年度継続事業（総事業費1,349,206千円）  
 高温水管及び熱交換器整備工事 令和8年度～令和11年度継続事業（総事業費 239,802千円）

- 報償費 1,300 千円
  - ・小泉地区対策委員会報償費
- 委託料 15,614 千円
  - ・余熱利用施設整備運営事業モニタリング業務委託料
- 工事請負費 835,296 千円
  - ・造成工事（継続費）
  - ・高温水管及び熱交換器整備工事（継続費）
- その他 17 千円

#### 【余熱利用施設整備運営事業に係る債務負担行為の概要】 (千円)

事項	期間	限度額
余熱利用施設整備運営事業委託料	令和7年度から令和25年度まで	9,555,138
余熱利用施設整備運営事業モニタリング業務委託料	令和7年度から令和13年度まで	87,879

### 特定財源の内訳

- 基金繰入金 50,000 千円
  - ・空港周辺対策事業基金繰入金
- 市債 626,400 〃
  - ・新清掃工場関連付帯施設整備事業債

# 第5款 労働費

事業名	10-10 雇用促進奨励金交付事業			部課名	経済部 商工振興企業立地課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	05 労働費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり	
項	01 労働諸費	基本施策	02	市民が快適に働くことのできる労働環境を整える	
目	01 労働諸費	施策の方向	01	働きたい人が働くことのできる環境をつくりまします。	
R3決算額	6,359 千円	R4決算額	7,074 千円	R5決算額	5,725 千円
R6決算額	4,496 千円	R7当初予算額	5,350 千円	R8計画額	5,350 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	4,960 千円				一般財源 4,960

## 事業の概要等

高齢者や障がい者等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対し、奨励金を交付する。

○負担金補助及び交付金 4,960 千円  
 ・雇用促進奨励金

### 【雇用促進奨励金概要】

- 交付対象
- ①高年齢者（60歳以上）
  - ②障がい者・重度障がい者
  - ③母子家庭の母，父子家庭の父
  - ④心身障がい労働力がない夫の配偶者
  - ⑤定年後に継続して再雇用された者（65歳以上）
- ※①～④は職業安定所の紹介で雇用した者  
 ※⑤は就業規則等により，退職年齢が65歳以上である事業所で10年以上勤務した者
- 交付期間 12カ月（重度障がい者雇用は18カ月）  
 交付金額 17,000円/月（重度障がい者は22,000円/月）

## 特定財源の内訳

--

# 第6款 農林水産業費

予算書ページ

293

事業名	11-10 水田農業構造改革対策事業			部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	02	農業総務費	施策の方向	02	森林や農村環境を保全し、多面的機能の発揮を図ります。
R3決算額	278,567 千円		R4決算額	286,833 千円	
R6決算額	247,052 千円		R7当初予算額	192,115 千円	
	R5決算額			R8計画額	274,451 千円
					193,607 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	150,678 千円		32,631		118,047

## 事業の概要等

米の需給と価格の見通しが不安定な状況である中、米の需給と価格の安定を図るため、需要に応じた主食用米の生産を進めるとともに、水田を有効活用した大豆、麦、加工用米、飼料用米などの作付に対して補助金を交付する。

### ○負担金補助及び交付金

150,631 千円

補助金名	金額（千円）	内訳・根拠等	
水田農業構造改革対策補助金	116,000	作物別補助金	飼料作物 11,388㎡
			WC S※ 1,422,733㎡
			大豆・麦 587,824㎡
			地域振興作物 1,116,609㎡
		加工用米補助金	加工用米 43,427.5俵
		飼料用米補助金	主食用品種 57,473㎡
		米粉用米補助金	多収品種 1,691,885㎡
		米粉用米 32,924㎡	
		団地化加算	大豆・麦 407,709㎡
乾田化事業補助金	2,000	対象事業費の1/2（騒音地域は3/4）	
飼料用米等拡大支援事業補助金	22,435	11,705	担い手水田利活用高度化対策型
		10,730	飼料用米等生産支援型
経営所得安定対策等推進事業費補助金	10,196		
合計	150,631		

※稲の穂と茎葉を丸ごと刈り取り、ロール状に成型して密封し、乳酸発酵させた飼料。

### ○その他

47 千円

## 特定財源の内訳

○県補助金	・ 飼料用米等拡大支援事業補助金	22,435 千円
	・ 経営所得安定対策等推進事業費交付金	10,196 〃

事業名	20-07 有害鳥獣駆除事業		部課名	経済部 農政課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	02	農業総務費	施策の方向	02	森林や農村環境を保全し、多面的機能の発揮を図ります。
R3決算額	4,209 千円		R4決算額	4,022 千円	
R5決算額			R6決算額	6,532 千円	
R6決算額	9,821 千円		R7当初予算額	7,683 千円	
R8計画額			R8計画額	7,683 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	10,336 千円		3,850			6,486

事業の概要等

イノシシ、ハクビシン、カラス等の有害鳥獣による農作物被害が農業者にとって大きな問題となっており、特に最近では市内においてイノシシの生息範囲が拡大し、生息数を減少させることが喫緊の課題となっている。

令和8年度は、台方、下方地区に加えて、イノシシによる農作物被害が拡大している北須賀、船形地区に新たに鳥獣被害対策実施隊を設立し、地域ぐるみの対策を強化する。

○報酬 1,600 千円  
 ・鳥獣被害対策実施隊員報酬13人分

○需用費 64 千円  
 ・消耗品費

○委託料 5,884 千円  
 ・有害鳥獣駆除委託料  
 ・バス運行委託料

○負担金補助及び交付金 2,605 千円  
 ・鳥獣被害対策実施隊員研修負担金 75 千円  
 ・イノシシ等防護柵設置費補助金 200 〃  
 ・鳥獣被害防止総合対策交付金 2,330 〃

○その他 183 千円

特定財源の内訳

○県補助金  
 ・野生獣管理事業補助金 1,120 千円  
 ・鳥獣被害防止総合対策交付金 2,730 〃

事業名	20-14 集団営農用機械施設整備事業			部課名	経済部 農政課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地の利用集積を促進します。
R3決算額		31,812千円	R4決算額		69,915千円
R5決算額			R6決算額		30,903千円
R7当初予算額		50,000千円	R8計画額		32,675千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	42,000千円				一般財源 42,000

### 事業の概要等

農業用機械・施設の共同利用や担い手農家への農用地利用集積等を推進し、稲作のコスト低減を図るため、認定農業者又は営農集団が実施する機械・施設の整備に対して費用の一部を補助する。令和8年度は、補助対象要件の一つである面積要件を緩和し、農業支援の充実を図る。

○負担金補助及び交付金 42,000千円

・ 集団営農用機械施設整備事業補助金

（営農集団） 補助率：補助対象事業費の1/2以内（50%以内）

補助対象者 : 1件  
 補助対象事業費 : 19,800千円  
 補助額 : 9,900千円（補助対象事業費×50%以内）

（認定農業者） 補助率：補助対象事業費の2/5以内（40%以内）

・ 従来の要件による対象者（水田15ha以上の耕作者）  
 補助対象者 : 6件  
 補助対象事業費 : 60,866千円  
 補助額 : 24,345千円（補助対象事業費×40%以内）

・ 要件の緩和による対象者（水田10ha以上15ha未満の耕作者）  
 補助対象者 : 2件  
 補助対象事業費 : 19,388千円  
 補助額 : 7,755千円（補助対象事業費×40%以内）

### 特定財源の内訳

--

事業名	20-49 強い農業づくり支援対策事業		部課名	経済部 農政課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する
目	02	農業総務費	施策の方向	03	地域計画を策定し、農地の利用促進を図ります。
R3決算額	75,824千円		R4決算額	37,274千円	
R5決算額			R6決算額	50,561千円	
R7当初予算額	117,135千円		R8計画額	159,424千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	539,134千円		504,083			35,051

### 事業の概要等

園芸農業等の生産力向上及び産地力強化を図るため、高品質・安定的な生産販売体制の整備を支援し、消費者ニーズに対応できる戦略的な産地づくりを図る。

令和8年度は、認定農業者、農業者団体及び農業法人が実施する農業用機械・施設の整備に対して費用の一部を補助する。

○負担金補助及び交付金 539,134千円

- ・さつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金 107,448千円  
 対象者：認定農業者8人  
 補助率：県 補助対象事業費の1/3以内、市 補助対象事業費の1/15以内  
 補助金：107,448千円（内訳：県 89,541千円、市 17,907千円）
- ・「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 25,324千円  
 対象者：認定農業者9人  
 補助率：県 補助対象事業費の1/3以内、市 補助対象事業費の1/6以内  
 （一部の事業については、県25%以内、市15%以内）  
 補助金：25,324千円（内訳：県 15,827千円、市 9,497千円）
- ・農産産地支援事業補助金 22,939千円  
 対象者：営農集団2件、認定農業者1人、農業法人1件  
 補助率：県 補助対象事業費の1/3以内、市 補助対象事業費の1/6以内  
 補助金：22,939千円（内訳：県 15,292千円、市 7,647千円）
- ・強い農業づくり補助金 383,423千円  
 対象者：農業法人1件  
 補助率：県 補助対象事業費の1/2以内  
 補助金：383,423千円

### 特定財源の内訳

○県補助金	・さつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金	89,541千円
	・「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金	15,827 //
	・農産産地支援事業補助金	15,292 //
	・強い農業づくり交付金	383,423 //

# 第7款 商工費

予算書ページ

308

事業名	15-05 中小企業資金融資事業			部課名	経済部 商工振興企業立地課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	01	産業の振興と雇用の創出を図る
目	02	商工業振興費	施策の方向	02	地域経済を支える中小企業の経営を支援します
R3決算額	1,251,514千円		R4決算額	1,248,598千円	
R5決算額			R6決算額	1,249,309千円	
R7決算額	1,250,795千円		R8当初予算額	1,250,687千円	
R9計画額			R10計画額	1,250,687千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,165,688千円				1,100,000	65,688

## 事業の概要等

市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者や、新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から事業資金の融資を行うとともに、本制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行う。

また、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行う。

○負担金補助及び交付金 65,000千円

・中小企業資金融資利子補給補助金

【中小企業資金融資利子補給】

資金の種類		用途	融資限度額	融資期間	件数	金額(千円)
一般事業資金	設備	中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	795件	63,973千円
	運転		1,500万円	5年以内		
季節資金	中小企業者が季節商品の仕入れ等に要する資金	300万円	6カ月以内			
小口零細企業保証制度事業資金	設備	小規模企業者が事業の経営上必要とする資金	2,000万円	10年以内		
	運転		1,000万円	5年以内		
環境経営支援資金	設備	環境の保全に取り組む中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内		
	運転		1,500万円	5年以内		
事業転換資金	設備	中小企業者が事業の転換又は多角化を行うために必要とする資金	1,500万円	7年以内		
	運転		750万円	5年以内		
創業支援資金	設備	創業者が事業の開始に必要とする資金又は新規中小企業者が経営上必要とする資金	1,500万円	7年以内		
	運転		750万円	5年以内		

【日本政策金融公庫融資利子補給】

補助対象資金：小規模事業者経営改善資金（マル経融資）、新創業融資制度等

利子補給補助金見込：62件 1,027千円

○貸付金 1,100,000千円

・中小企業資金融資預託金

○その他 688千円

## 特定財源の内訳

○貸付金元利収入 1,100,000千円

・中小企業融資貸付預託金元金収入

事業名	20-10 企業立地促進事業			部課名	経済部 商工振興企業立地課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	07 商工費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	空港や空港周辺のポテンシャルを生かしたまちづくりを推進する	
目	02 商工業振興費	施策の方向	01	空港周辺への企業立地を促進します。	
R3決算額	1,000 千円	R4決算額	600 千円	R5決算額	13,499 千円
R6決算額	32,623 千円	R7当初予算額	36,603 千円	R8計画額	26,109 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	81,855 千円		20,676		61,179

事業の概要等	
<p>成田空港第2の開港プロジェクトの経済効果を市内全域に波及させるため、既存の企業立地促進制度の交付対象業種に不動産賃貸業の一部等を追加し、物流業をはじめとする多様な業種を誘致する。また、企業が社員寮を整備する場合に奨励金が交付されるよう、対象施設を拡大するとともに、当該社員寮に居住する雇用者の人数に応じて雇用奨励金を交付し、企業による労働力確保の取組を支援するなど、市内に進出する企業に対する企業立地促進制度を拡充することで、工場や事務所の新設、増設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図る。</p> <p>令和8年度は、市内で企業が立地するに当たり、産業用地におけるインフラ整備の重要性を踏まえ、昨年度の企業立地適地調査において整理をした土地利用構想図（ゾーニング図）を基に、空港周辺地域における地下水産業利用調査を実施する。</p> <p>また、誘致奨励金などの企業のインセンティブとなる制度の活用を促すため、企業立地ワンストップ相談窓口などを活用し、制度の周知を行う。</p>	
○旅費	116 千円
○委託料	41,354 千円
・地下水産業利用調査委託料	
○負担金補助及び交付金	40,385 千円
・再投資奨励金（令和8年度対象：4件）	
【地下水産業利用調査委託の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で企業の立地が想定される空港周辺地域における地下水層へのボーリング調査</li> <li>・ボーリング調査結果を基にした地下水の流れや水位、利用可能量の解析</li> </ul>	
特定財源の内訳	
○県補助金	・成田空港周辺地域における地下水産業利用調査補助金 20,676 千円

事業名	06-01 観光に関する経費	部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
-----	----------------	-----	------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策の方向	02	新たな観光資源を発掘し観光客誘致に活用します。	
R3決算額	49,661 千円	R4決算額	65,596 千円	R5決算額	64,129 千円
R6決算額	83,069 千円	R7当初予算額	73,781 千円	R8計画額	64,761 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	54,495 千円		957		896	52,642

### 事業の概要等

成田市観光キャラクター「うなりくん」の高い知名度を活用し、ご当地キャラ成田詣を開催するとともに、本市の祭りや伝統芸能の伝承保存活動の継続による観光振興を推進するため、成田伝統芸能まつりを開催するなど観光客の誘致を促進する。

また、NARITA花火大会、観光関連団体等への支援を行うほか、宿泊施設のバリアフリー化改修に要する費用の一部を補助することで、本市を訪れる観光客の利便性向上や観光地としての魅力向上を図る。

○委託料		3,945 千円
・成田観光Wi-Fi保守管理委託料		
・その他		
○負担金補助及び交付金		48,415 千円
・ご当地キャラ成田詣開催負担金	7,000 千円	
開催予定日：5月23日，24日		
・成田伝統芸能まつり開催負担金	32,000 千円	
開催予定日：9月26日，27日		
・NARITA花火大会補助金	8,000 千円	
開催予定日：11月上旬		
・宿泊施設バリアフリー化改修補助金	250 千円	
・その他	1,165 //	
○その他		2,135 千円

### 特定財源の内訳

○県委託金	・首都圏自然歩道管理委託金	957 千円
○寄附金	・観光寄附金	874 //
○雑入	・バス利用料金	22 //

事業名	18-20 成田ブランド推進戦略事業	部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
-----	--------------------	-----	------------------------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	07 商工費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を発信する	
目	03 観光費	施策の方向	02	国内外での成田の知名度向上を図ります。	
R3決算額	184,004 千円	R4決算額	249,234 千円	R5決算額	278,259 千円
R6決算額	248,957 千円	R7当初予算額	251,247 千円	R8計画額	251,247 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	252,314 千円				10,008	242,306

### 事業の概要等

ふるさと寄附金（納税）制度を活用し、魅力ある返礼品の充実を図るとともに、寄附しやすい環境を整える。

また、「成田市御案内人十三代目市川團十郎白猿プロジェクト」関連イベントなどの取組により、地域性・創造性を活かした成田ブランドの醸成を図るとともに、本市の魅力を効果的に発信することで国内外からの観光客誘致と「観光立市なりた」としての更なる知名度の向上を図る。

○委託料 209,969 千円

- ・成田ブランド推進戦略事業委託料
- ・成田市御案内人十三代目市川團十郎白猿プロジェクト委託料
- ・ふるさと寄附金推進業務委託料

○負担金補助及び交付金 1,000 千円

- ・地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金

○その他 41,345 千円

### 特定財源の内訳

○雑入	・十三代目市川團十郎白猿歌舞伎公演入場料	10,008 千円
-----	----------------------	-----------

# 第8款 土木費

予算書ページ 326

事業名	10-05 道路等補修事業		部課名	土木部 道路管理課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	02	道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。
R3決算額	495,758 千円		R4決算額	223,750 千円	
R5決算額			R6決算額	374,868 千円	
R7当初予算額	217,274 千円		R8計画額	259,600 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	149,790 千円	9,300		38,700	101,790

事業の概要等	
<p>生活基盤となる道路の安全を維持するため、舗装及び歩道の修繕等を行うとともに、交通安全施設の維持管理及び新規設置を行う。</p> <p>令和8年度は、昨年度に引き続き、公津の杜駅前歩道の舗装改修を実施するとともに、花崎町地先の法面修繕に向けた実施設計、主要道路における路面下の空洞調査等を行う。</p>	
○需用費	67,000 千円
・修繕料	
○委託料	9,500 千円
・路面下空洞調査委託料	
・法面修繕工事実施設計委託料（花崎町地先）	
○工事請負費	72,290 千円
・舗装修繕工事（下方酒々井線他）	
・エスカレーター・エレベーター修繕工事	
・街路灯設置工事（公津の杜1号線他）	
・その他	
○原材料費	1,000 千円
・補修用原材料	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	・都市構造再編集集中支援事業補助金 9,300 千円
○市債	・道路等補修事業債 38,700 //

事業名	10-10 生活道路整備事業		部課名	土木部 土木課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
R3決算額	192,532 千円		R4決算額	276,065 千円	
R5決算額			R6決算額	375,267 千円	
R7当初予算額	410,016 千円		R8計画額	548,662 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	304,889 千円			226,500		78,389

事業の概要等	
<p>日常生活で利用する生活道路について、利便性、安全性の向上を目的とした整備を行うとともに、歩道整備等による通学路の安全対策を推進する。</p> <p>令和8年度は、9路線の実施設計及び道路改良工事等を実施する。</p>	
○委託料	35,326 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計委託料，測量調査委託料，物件調査委託料（台方地内線他2路線）</li> <li>・登記用図面作成等委託料</li> <li>・草刈委託料</li> <li>・その他</li> </ul>	
○工事請負費	241,643 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良工事（水の上2号線他5路線）</li> </ul>	
○公有財産購入費	8,454 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地購入費</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	6,166 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北羽鳥町田線整備事業負担金 6,160 千円</li> <li>・その他 6 "</li> </ul>	
○補償補填及び賠償金	11,781 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・物件移転等補償費</li> <li>・電気工作物移設補償費</li> </ul>	
○その他	1,519 千円
特定財源の内訳	
○市債	226,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道整備事業債</li> </ul>	

事業名	10-20 幹線道路整備事業			部課名	土木部 土木課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	03 道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。	
R3決算額	790,723 千円	R4決算額	772,476 千円	R5決算額	914,149 千円
R6決算額	863,412 千円	R7当初予算額	615,040 千円	R8計画額	890,090 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	722,223 千円	171,451		452,400	98,372

### 事業の概要等

国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路について、市内外のアクセス性、利便性の向上、通学路の安全対策などを目的に、成田市幹線道路網整備計画に基づく整備を行う。

令和8年度は、7路線の実施設計及び道路改良工事を実施するとともに、西三里塚大清水線整備に伴う畑ヶ田地先の橋りょう整備工事に着手する。令和8年～10年度継続事業（総事業費1,174,000千円）

また、不動ヶ岡土地区画整理事業区域内に整備する不動ヶ岡論田苅分線の用地取得等に係る経費を、土地区画整理組合に対して負担金として支出する。

- 委託料 36,526 千円
  - ・実施設計委託料（吉岡前林線他1路線）
  - ・登記用図面作成等委託料
  - ・草刈委託料
- 工事請負費 576,428 千円
  - ・道路改良工事（川栗畑ヶ田線他5路線）
  - ・西三里塚大清水線橋りょう整備工事（継続費）
- 公有財産購入費 12,030 千円
  - ・用地購入費
- 負担金補助及び交付金 82,202 千円
  - ・不動ヶ岡論田苅分線公共施設管理者負担金
- その他 15,037 千円

### 特定財源の内訳

- 国庫補助金
  - ・道路交通安全施設等整備事業費補助金 100,650 千円
  - ・社会資本整備総合交付金 70,801 //
- 市債
  - ・市道整備事業債 452,400 //

事業名	10-30 東関東自動車道インターチェンジ連絡道路整備事業	部課名	土木部 土木課
-----	-------------------------------	-----	---------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	03 道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。	
R3決算額	51,037 千円	R4決算額	74,643 千円	R5決算額	93,215 千円
R6決算額	9,090 千円	R7当初予算額	49,859 千円	R8計画額	276,894 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	145,274 千円			49,700		95,574

### 事業の概要等

吉倉・久米野地区・東和田南部地区における新たなまちづくりなどに伴う将来の交通需要の増加に適切に対応するため、国道51号から県道成田小見川鹿島港線を連絡する市道東町吉倉線・大学病院と構想駅方面を連絡する市道吉倉川栗2号線を整備し、円滑な交通網を構築する。

また、東和田南部地区においては、東関東自動車道と直結するインターチェンジを設置し、広域道路ネットワークの強化を図る。

令和8年度は、市道東町吉倉線において、根木名川に架かる橋りょうの整備に支障となる樋管の移設工事を実施するとともに、土地区画整理事業予定区域内に整備する道路擁壁のため、測量・地質調査を実施し、令和8年度から2カ年をかけて設計を実施する。

また、インターチェンジ設置に関する国との協議のため、必要な設計を引き続き実施する。

- 委託料 89,848 千円
  - ・実施設計委託料
  - ・測量調査委託料
  - ・地質調査委託料
- 工事請負費 55,286 千円
  - ・樋管移設工事
- 負担金補助及び交付金 140 千円
  - ・東関東自動車道（仮称）成田西インターチェンジ建設促進期成同盟会負担金

【債務負担行為の設定】

事項：東町吉倉線擁壁設計委託料  
 期間：令和8年度から令和9年度まで  
 限度額：30,987千円

### 特定財源の内訳

- 市債 49,700 千円
  - ・市道整備事業債

事業名	10-40 道路等改良事業			部課名	土木部 道路管理課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
R3決算額		0千円	R4決算額		0千円
R5決算額		0千円	R6決算額		0千円
R7当初予算額		69,600千円	R8計画額		71,400千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	43,000千円			32,400	10,600

### 事業の概要等

雨水等の排水機能を確保するため、道路側溝の未整備箇所における新設や流末となる排水路整備のほか、排水施設の老朽化等に伴う布設替え等を行うとともに、現況道路内での改良を行う。

令和8年度は、JR成田駅西口ロータリーにおいて常態化している朝夕の混雑を解消するため、改良工事に向けた実施設計を行う。

○委託料 11,000千円  
 ・実施設計委託料（JR成田駅西口ロータリー）

○工事請負費 32,000千円  
 ・道路改良工事（松崎下福田線）  
 ・側溝整備工事（大崎大庭台線）

### 特定財源の内訳

○市債	・道路等補修事業債	32,400千円
-----	-----------	----------

事業名	20-01 準用河川整備事業			部課名	土木部 土木課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	08 土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	03 河川費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる	
目	01 河川総務費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。	
R3決算額	188,566 千円	R4決算額	123,362 千円	R5決算額	143,562 千円
R6決算額	174,580 千円	R7当初予算額	173,532 千円	R8計画額	176,384 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	100,332 千円			65,300		35,032

### 事業の概要等

水害の防止及び、良好な水辺環境を維持するため、準用河川（10河川）の管理を適切に行い、老朽化の進行等を踏まえた河川改修及び護岸工事を実施する。  
令和8年度は、天昌寺川2工区の護岸工事を実施するほか、浄向川の浚渫工事等を行う。

○需用費		3,209 千円
・光熱水費	209 千円	
・修繕料	3,000 "	
○委託料		36,828 千円
・実施設計委託料（天昌寺川3工区）		
・登記用図面作成等委託料		
・草刈委託料		
○工事請負費		57,459 千円
・準用河川整備工事（天昌寺川2工区）		
・準用河川改修工事（浄向川）		
○公有財産購入費		2,441 千円
・用地購入費		
○その他		395 千円

### 特定財源の内訳

○市債	・河川改修事業債	65,300 千円
-----	----------	-----------

事業名	10-01 都市計画策定事業		部課名	都市部 都市計画課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る
目	01	都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
R3決算額	10,021千円		R4決算額	5,701千円	
R5決算額			R6決算額	312千円	
R7決算額	5,193千円		R8当初予算額	4,280千円	
R9計画額			R10計画額	12,704千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	22,200千円		2,950			19,250

事業の概要等	
<p>都市計画マスタープランにおいて目指す将来都市像実現のため、人口減少等の社会情勢の変化など必要に応じ都市計画を見直し、適切な土地利用を図る。</p> <p>令和8年度は、都市計画マスタープランの計画期間が令和9年度で終了することから、成田空港第2の開港プロジェクトや都市基盤整備の進展など、概ね10年後の将来像を展望し、地域の魅力と調和したまちづくりの方向性を定めるため、2カ年をかけて、令和10年度を初年度とする新たな計画を策定する。</p> <p>また、千葉県が概ね5年ごとに行う都市計画基礎調査の実施年度に当たることから、都市計画の基礎資料となる人口、土地利用等の現況及び将来の見通しについて調査を実施する。</p>	
○報酬	278千円
・都市計画審議会委員報酬	
○委託料	21,916千円
・都市計画マスタープラン策定支援委託料	
・都市計画基礎調査委託料	
○その他	6千円
【債務負担行為の設定】	
事項：都市計画マスタープラン策定支援委託料	
期間：令和9年度	
限度額：8,599千円	
特定財源の内訳	
○県委託金	2,950千円
・都市計画基礎調査委託金	

事業名	10-05 土地利用方針策定事業			部課名	都市部 都市計画課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る
目	01	都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
R3決算額	0千円		R4決算額	0千円	
R5決算額	0千円		R6決算額	0千円	
R7当初予算額	0千円		R8計画額	0千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	6,732千円				一般財源 6,732

**事業の概要等**

都市計画マスタープランを補完する土地利用方針を定め、適正な土地利用の誘導を図る。  
 令和8年度は、成田湯川駅周辺を対象に、鉄道駅を有するポテンシャルや道路等の都市基盤を生かした拠点整備が図られるよう、民間開発の動向や地形等を踏まえ、市街化区域への編入を見据えた当該地域の土地利用方針を策定する。

○委託料 6,732千円  
 ・土地利用方針策定支援委託料（成田湯川駅周辺）

**【土地利用方針策定支援委託概要】**

- 対象区域面積：約7ha
- ・駅周辺の市有地活用の検討
  - ・民間開発と連携した土地利用計画及び整備手法の検討

**特定財源の内訳**

--

事業名	17-01 都市再生整備推進事業			部課名	都市部 都市計画課	
予算科目		施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る	
目	01	都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。	
R3決算額		0千円	R4決算額	6,252千円	R5決算額	0千円
R6決算額		0千円	R7当初予算額	0千円	R8計画額	5,000千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,673千円	3,002				3,671

### 事業の概要等

高齢化が進む中でも、安全で快適な生活環境を維持するため、都市機能の集約を図り、居住を適切に誘導するとともに、各地域の拠点間の効率的な移動を確保することで、コンパクト・プラス・ネットワークによる持続可能かつ機能的なまちづくりの実現を目指す。

令和8年度は、立地適正化計画の計画期間が令和9年度で終了することから、成田空港第2の開港プロジェクト等の進展による将来のまちづくりと整合した望ましい都市の形成を図り、地域の魅力と調和したまちづくりの方向性を定めるため、2カ年をかけて、令和10年度を初年度とする新たな計画を策定する。

○委託料 6,673千円

- ・立地適正化計画策定支援委託料

【債務負担行為の設定】

事項：立地適正化計画策定支援委託料

期間：令和9年度

限度額：6,479千円

### 特定財源の内訳

○国庫補助金 ・都市構造再編集集中支援事業補助金 3,002千円

事業名	21-01 公共交通計画推進事業		部課名	都市部 都市計画課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	01	都市計画総務費	施策の方向	02	公共交通の利便性向上を図ります。
R3決算額	5,638千円		R4決算額	47千円	
R5決算額			R6決算額	63千円	
R7当初予算額	16,210千円		R8計画額	28,157千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	25,569千円	6,222	5,500			13,847

### 事業の概要等

コミュニティバス運行事業やオンデマンド交通高齢者移送サービス事業など、公共交通事業の方向性を整理するとともに、交通事業者など関係者との協議・調整を行い、官民による移動サービスが効率的に補完し合う、地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通ネットワークの構築を目指す。

令和8年度は、地域公共交通計画の計画期間が令和9年度で終了することから、立地適正化計画と連携した望ましい公共交通のあり方や方向性を定めるため、2カ年をかけて、令和10年度を初年度とする新たな計画を策定する。

また、地域公共交通計画に掲げるコミュニティバス及びオンデマンド交通の見直しのほか、グリーンスローモビリティなどの新モビリティの導入検討に係る調査・分析、効果検証など、本市全体の交通サービスの最適化に向けた検討を進める。

- 報償費 655千円
  - ・地域公共交通会議委員謝礼
- 委託料 24,805千円
  - ・地域公共交通計画策定支援委託料
  - ・地域公共交通再編支援委託料
  - ・グリーンスローモビリティ試乗体験支援委託料
  - ・コミュニティバス車両展示委託料
- その他 109千円

【債務負担行為の設定】  
 事項：地域公共交通計画策定支援委託料  
 期間：令和9年度  
 限度額：5,765千円

特定財源の内訳		
○国庫補助金	・地域公共交通確保維持改善事業費補助金	6,222千円
○県補助金	・地域公共交通「リ・デザイン」推進事業補助金	5,500 〃

事業名	35-01 不動ヶ岡土地区画整理事業		部課名	都市部 市街地整備課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る
目	02	土地区画整理費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
R3決算額	0 千円		R4決算額	0 千円	
R5決算額	86,207 千円		R6決算額	726,000 千円	
R7当初予算額	98,000 千円		R8計画額	803,000 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	413,188 千円			309,800		103,388

### 事業の概要等

中心市街地に隣接して都市的未利用地が残る不動ヶ岡地区において、組合施行の土地区画整理事業により計画的な都市基盤の整備を行い、住宅系及び商業系の土地利用を図る。

令和8年度は、昨年度に引き続き、不動ヶ岡土地区画整理組合による円滑な事業の実施を支援するため、土地区画整理事業に要する費用の一部を助成する。

○負担金補助及び交付金 413,188 千円  
 ・土地区画整理組合助成金

【土地区画整理事業概要】

施行面積：約23.6ha  
 事業期間：令和5年度～令和12年度  
 計画人口：約1,400人

### 特定財源の内訳

○市債 309,800 千円  
 ・不動ヶ岡土地区画整理事業債

事業名	45-01 (仮称) 東和田南部土地区画整理事業	部課名	都市部 市街地整備課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)		
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり		
項	04 都市計画費	基本施策	01 地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る		
目	02 土地区画整理費	施策の方向	01 秩序ある効率的なまちづくりを推進します。		
R3決算額	21,747 千円	R4決算額	7,244 千円	R5決算額	0 千円
R6決算額	2,878 千円	R7当初予算額	18,148 千円	R8計画額	10,000 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	20,416 千円					20,416

事業の概要等

(仮称) 成田西インターチェンジ及び幹線道路を活用した物流機能の強化や、空港周辺における産業促進に向けた土地利用を図るため、東和田南部地区において、組合施行の土地区画整理事業により新たな都市基盤の整備を推進する。

令和8年度は、事業の実現に向けて、想定している事業区域の現況測量調査等を実施する。

○委託料 20,416 千円  
 ・測量調査委託料

【測量調査委託概要】

想定事業区域：約30ha

- ・現況測量
- ・基準点測量
- ・水準測量

特定財源の内訳

--

事業名	50-01 (仮称) 吉倉・久米野土地区画整理事業	部課名	都市部 市街地整備課		
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)		
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり		
項	04 都市計画費	基本施策	01 地域特性を生かした土地利用と空港の更なる機能強化を見据えた快適な市街地形成を図る		
目	02 土地区画整理費	施策の方向	01 秩序ある効率的なまちづくりを推進します。		
R3決算額	1,430 千円	R4決算額	0 千円	R5決算額	0 千円
R6決算額	4,316 千円	R7当初予算額	27,222 千円	R8計画額	10,000 千円

R8予算額	事業費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	33,847 千円					33,847

事 業 の 概 要 等

成田空港第2の開港プロジェクトによる空港周辺地域への波及効果を最大限に受け止め、期待される新たな開発需要や人口増加に適切に対応するため、吉倉・久米野地区において、組合施行の土地区画整理事業により、良好な都市機能と住環境の整備を推進する。

令和8年度は、事業の実現に向けて、想定している事業区域の現況測量調査等を実施する。

○委託料 33,847 千円  
 ・測量調査委託料

【測量調査委託概要】

想定事業区域：約45ha

- ・現況測量
- ・基準点測量
- ・水準測量

特 定 財 源 の 内 訳

--

事業名	15-01 緑化推進事業			部課名	都市部 公園緑地課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	03	公園費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
R3決算額	26,442千円		R4決算額	25,341千円	
R5決算額			R6決算額	26,612千円	
R7当初予算額	27,085千円		R8計画額	26,859千円	

R8予算額	事業費	財源内訳(千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	34,640千円				371	34,269

### 事業の概要等

緑地の保全、緑化の推進のため、市民や自治会等が実施する緑化事業に市の花や苗木などを配布し市民の緑化意識の向上を図るとともに、市内の花壇の維持管理を行う。

令和8年度は、近年の緑の状況や社会情勢の変化などを踏まえて緑のあるまちづくりを推進するため、令和10年度を初年度とする「緑の基本計画」について、2力年をかけて策定する。

○需用費 2,098千円  
 ・消耗品費

○委託料 32,542千円  
 ・緑の基本計画策定支援委託料  
 ・花壇等植栽管理委託料  
 ・利根川多目的広場維持管理委託料

【債務負担行為の設定】

事項：緑の基本計画策定支援委託料  
 期間：令和9年度  
 限度額：5,962千円

### 特定財源の内訳

○雑入 371千円  
 ・緑の募金市町村交付事業交付金

事業名	25-05 住宅等対策事業			部課名	土木部 建築住宅課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	08 土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	06 住宅費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える	
目	01 住宅管理費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。	
R3決算額	96 千円	R4決算額	1,563 千円	R5決算額	66 千円
R6決算額	2,629 千円	R7当初予算額	5,450 千円	R8計画額	5,157 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	8,460 千円	2,505	250			5,705

### 事業の概要等

空き家の適切な管理を促し、市民の生活環境の保全を図るため、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、所有者等への指導や助言等を行うほか、空き家バンクを活用した空き家の利活用を促進する。また、空き家の有効活用を図るため、空き家の改修及び特定空家等に該当する空き家の除却に要する費用の一部を補助する。

加えて、昨年度に引き続き、マンション管理の適正化を図るため、アドバイザーの派遣を実施するとともに、マンション管理セミナーを開催する。

令和8年度は、マンション管理適正化推進計画に基づき、管理組合が作成した一定の基準を満たす管理計画を認定する、マンション管理認定制度を開始し、マンション管理の適正化を推進する。

○役務費		2,017 千円
・通信運搬費	4 千円	
・手数料	2,013 "	
○委託料		143 千円
・空き家バンクシステム委託料		
・マンション管理アドバイザー派遣委託料		
・マンション管理セミナー開催委託料		
○工事請負費		3,300 千円
・空家等安全措置工事		
○負担金補助及び交付金		3,000 千円
・空家改修補助金 (住宅用改修2件, 事業用改修1件)	2,000 千円	
・特定空家等除却工事費補助金 (除却2件)	1,000 "	

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・空き家対策総合支援事業補助金	2,505 千円
○県補助金	・空き家等対策推進事業補助金	250 "

# 第9款 消防費

予算書ページ

351

事業名	45-01 消防車両・装備強化整備事業			部課名	消防本部 警防課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
R3決算額	154,201 千円		R4決算額	121,272 千円	
R5決算額			R6決算額	89,317 千円	
R7当初予算額	97,748 千円		R8計画額	263,705 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	262,961 千円			215,800	47,161

## 事業の概要等

消防計画に基づき、消防車両等の維持管理及び更新を行い、消防力の強化を図る。  
 令和8年度は、はしご付消防自動車を更新するとともに、令和9年度の納車を目的に水槽付消防ポンプ自動車を更新する。

○委託料 2,666 千円

- ・空気呼吸器保守点検委託料
- ・警防用機材保守点検委託料
- ・はしご付消防自動車保守点検委託料
- ・廃棄物処理委託料

○使用料及び賃借料 3,066 千円

- ・放送受信料
- ・庁用車借上料

○備品購入費 245,314 千円

- ・成田消防署 はしご付消防自動車  
 (初年度登録年月日：平成17年3月24日、走行距離：55,226km (令和8年1月1日現在))
- ・現場用備品

○公課費 1,016 千円

- ・自動車重量税

○その他 10,899 千円

【債務負担行為の設定】

事項：水槽付消防ポンプ自動車購入費 (成田消防署)  
 期間：令和8年度から令和9年度まで  
 限度額：105,149千円

## 特定財源の内訳

○市債 215,800 千円

・消防車両・装備強化整備事業債

事業名	70-01 救急車両・装備強化整備事業			部課名	消防本部 救急課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	
款	09 消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	01 消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる	
目	01 常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。	
R3決算額	0 千円	R4決算額	0 千円	R5決算額	0 千円
R6決算額	2,992 千円	R7当初予算額	52,719 千円	R8計画額	103,265 千円

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	95,311 千円			86,500	8,811

事業の概要等	
<p>消防計画に基づき、救急車両等の維持管理及び更新を行い、救急体制の強化を図る。 令和8年度は、高規格救急自動車を更新する。</p>	
○需用費	2,009 千円
・消耗品費	136 千円
・修繕料	1,873 〃
○役務費	211 千円
・手数料	
○委託料	82 千円
・廃棄物処理委託料	
○備品購入費	92,845 千円
・三里塚消防署空港分署 高規格救急自動車, 高度救命処置用資機材 (初度登録年月日:平成29年12月8日, 走行距離:173,274km (令和8年1月1日時点))	
・大栄消防署下総分署 高規格救急自動車, 高度救命処置用資機材 (初度登録年月日:平成28年12月16日, 走行距離:211,820km (令和8年1月1日時点))	
○公課費	164 千円
・自動車重量税	
特定財源の内訳	
○市債	86,500 千円
・救急車両・装備強化整備事業債	

事業名	20-05 消防団車両・装備強化整備事業		部課名	消防本部 消防総務課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	02	非常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
R3決算額	45,779 千円		R4決算額	44,097 千円	
R5決算額			R6決算額	25,703 千円	
R7当初予算額	37,698 千円		R8計画額	57,331 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	37,738 千円	1,705	4,814	17,300		13,919

事業の概要等	
<p>消防団車両整備更新計画に基づき、消防団車両の更新を行い、適正な維持管理を図る。 令和8年度は、地域の実情や車両の機動性を考慮し、既存の小型動力ポンプ付積載車3台を、軽四輪駆動タイプの車両に更新整備する。</p>	
○需用費	6,161 千円
・修繕料	
○役務費	24 千円
・手数料	
○備品購入費	29,700 千円
・小型動力ポンプ付積載車 (軽四輪駆動タイプ)	
第3分団第2部 (大竹)	
(初年度登録年月日：平成12年3月17日，走行距離：9,641km (令和8年1月1日現在))	
第4分団第4部 (新妻)	
(初年度登録年月日：平成12年3月17日，走行距離：8,016km (令和8年1月1日現在))	
第8分団第3部 (西大須賀)	
(初年度登録年月日：平成10年10月27日，走行距離：5,958km (令和8年1月1日現在))	
○公課費	1,853 千円
・自動車重量税	

特定財源の内訳		
○国庫補助金	・消防団設備整備費補助金	1,705 千円
○県補助金	・消防防災施設強化事業補助金	4,814 //
○市債	・消防団車両・装備強化整備事業債	17,300 //

# 第10款 教育費

予算書ページ

367

事業名	46-10 部活動地域展開事業			部課名	教育部 教育指導課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	01 教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する	
目	03 教育研究指導費	施策の方向	04	健やかな心と体力の増進を図ります。	
R3決算額	0 千円	R4決算額	0 千円	R5決算額	774 千円
R6決算額	14,116 千円	R7当初予算額	42,142 千円	R8計画額	12,744 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	12,754 千円	2,772			9,982

## 事業の概要等

少子化の中でも、生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を確保するため、休日の学校部活動を地域クラブ活動へ展開する。

令和8年度は、休日の学校部活動を停止し、保護者からの受益者負担により、地域クラブでの活動を行うとともに、家庭の経済格差が生徒の体験格差につながることを防ぐよう、経済的に困窮する世帯を支援する。

また、活動環境の急激な変化による生徒の負担を軽減するため、令和8年度に限り、指導者ボランティアを7月まで配置するほか、保護者の負担を軽減し、生徒が地域クラブへ参加しやすくなるよう4月分の会費を補助する。

○報償費	1,304 千円
・部活動地域展開協議会委員謝礼	162 千円
・地域クラブ指導者ボランティア謝礼	1,142 //
○役務費	106 千円
・保険料	
○負担金補助及び交付金	11,344 千円
・地域クラブ参加費補助金	

### 【部活動地域展開に対する支援策】

地域クラブ指導者ボランティア謝礼	・地域クラブ指導者未登録の部活動顧問が休日練習や試合にボランティア参加する際に1日最大5,100円を支給。
地域クラブ参加費補助金【困窮世帯分】	・生活保護費又は就学援助費の認定世帯を対象に、年会費・月会費（年間最大47,000円）を全額補助。
地域クラブ参加費補助金【4月無料分】	・中学校2年生・3年生を対象に4月分の月会費を補助。（新1年生は体験期間とし、4月分の負担なし。）

## 特定財源の内訳

○国庫補助金	・地方スポーツ振興費補助金	2,432 千円
	・文化芸術振興費補助金	340 //

事業名	55-05 英語科研究推進事業			部課名	教育部 教育指導課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	03	国際性豊かなまちづくり	
項	01 教育総務費	基本施策	01	国際理解を促進する	
目	03 教育研究指導費	施策の方向	01	英語によるコミュニケーション能力の育成を目指します。	
R3決算額	197,895 千円	R4決算額	194,725 千円	R5決算額	197,809 千円
R6決算額	227,582 千円	R7当初予算額	231,559 千円	R8計画額	231,559 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	234,269 千円				1,089	233,180

事業の概要等	
<p>全小学校を教育課程特例校として英語科を設置し、1～4学年においては20分の英語科授業を週2回、5、6学年においては20分週2回の授業に加え、45分授業を週1回実施し、児童の英語によるコミュニケーション能力の基礎の育成を目指す。</p> <p>中学校では、同じく全校を教育課程特例校として、標準では年間140時間の英語科授業を、155時間（1学年）～158時間（2,3学年）に拡充し、生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成及び国際教育の推進を図る。</p>	
○報酬	138,501 千円
・主任外国人英語講師報酬	8,503 千円
・外国人英語講師報酬	129,998 〃
○職員手当等	54,043 千円
○共済費	37,182 千円
○旅費	4,014 千円
○その他	529 千円
特定財源の内訳	
○雑入	1,089 千円
・本人負担雇用保険料	

事業名	71-01 学校問題解決支援事業			部課名	教育部 学務課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
R3決算額		336 千円	R4決算額		425 千円
R6決算額		440 千円	R7当初予算額		554 千円
R5決算額			R8計画額		484 千円
					554 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	4,273 千円				17	4,256

事業の概要等	
<p>保護者等から学校に寄せられる相談及び苦情のうち、学校においては対応困難となった事案について、弁護士、精神科医、臨床心理士、市民代表及び市職員からなる学校問題解決支援チームにより、学校への指導、助言、支援を通じて問題解決を図る。</p> <p>令和8年度は、深刻な生徒指導事案や保護者からの要望などにより増加している学校運営上の課題に対応するため、校長経験者等を学校アドバイザーとして1名配置し、学校問題の早期発見、解決を推進する。</p>	
○報酬	2,420 千円
・学校アドバイザー報酬	
○報償費	564 千円
・支援チーム専門委員謝礼	554 千円
・講師謝礼	10 //
○その他	1,289 千円

特定財源の内訳	
○雑入	17 千円
・本人負担雇用保険料	

事業名	55-01 10-01 小中学校教育情報化推進事業	部課名	教育部 教育指導課		
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	01 一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10 教育費	基本目標	01 心豊かな人を育むまちづくり		
項	02 小学校費 03 中学校費	基本施策	01 成田の未来をつくる教育を推進する		
目	02 教育振興費	施策の方向	01 学習指導内容の充実に努めます。		
R3決算額	267,512 千円	R4決算額	255,482 千円	R5決算額	270,005 千円
R6決算額	231,733 千円	R7当初予算額	264,429 千円	R8計画額	908,575 千円

R8予算額	事業費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	884,227 千円		345,399	190,700	48,969	299,159

事 業 の 概 要 等	
<p>国が示した「GIGAスクール構想第2期」の理念に基づき、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びを深めるため、教育DXを推進する。</p> <p>令和8年度は、昨年度に引き続き、教職員の認証厳格化や利用権限の制御を行う「ゼロトラスト」方式によるセキュリティ強化を進め、安全・安心で利便性の高いICT環境を整備するとともに、更新時期を迎えた1人1台端末の更新を行う。また、教育活動の質の向上を図るため、生成AIの活用により、教職員の業務を効率化する。</p> <p>さらに、保護者の負担を軽減するため、学校の集金手続をオンライン化するシステムを導入する。</p>	
○報酬	2,524 千円
・ICT支援員報酬	
○委託料	19,043 千円
・ICT支援委託料	
・電算処理委託料	
○使用料及び借上料	297,541 千円
・ソフトウェア利用料	
・コンピュータ装置借上料	
・その他	
○備品購入費	557,591 千円
・タブレット端末等機器	
○その他	7,528 千円
特 定 財 源 の 内 訳	
○県補助金	・公立学校情報機器整備事業費補助金 345,399 千円
○財産売払収入	・不用品売払収入 48,950 //
○雑入	・本人負担雇用保険料 19 //
○市債	・小中学校教育情報化推進事業債 190,700 //

事業名	30-01 小中学校施設維持整備事業	部課名	教育部 学校施設課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10 教育費	基本目標	01 心豊かな人を育むまちづくり		
項	02 小学校費 03 中学校費	基本施策	01 成田の未来をつくる教育を推進する		
目	03 学校建設費	施策の方向	02 教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
R3決算額	83,884 千円	R4決算額	151,460 千円	R5決算額	172,037 千円
R6決算額	189,752 千円	R7当初予算額	264,794 千円	R8計画額	357,695 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	343,330 千円	7,884		26,600		308,846

### 事業の概要等

良好な教育施設の提供を図るため、経年により老朽化した施設の改修、変化する教育現場にふさわしい施設整備を行う。

令和8年度は、体育館等における児童生徒の熱中症対策として、リース方式で整備した小学校の空調設備の供用を開始するとともに、遊具の修繕・更新工事等を実施する。

また、体育館アリーナ照明のLED化について、豊住小学校、神宮寺小学校及び公津の杜中学校の実施設計並びに美郷台小学校及び玉造中学校の整備工事を行う。

○委託料 19,988 千円

- ・実施設計委託料
- ・建築物定期調査委託料

○使用料及び賃借料 209,734 千円

- ・久住小学校仮設校舎借上料
- ・体育館等空調機器借上料

○工事請負費 113,608 千円

- ・学校施設整備工事

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・学校施設環境改善交付金	7,884 千円
○市債	・小学校施設維持整備事業債	5,300 //
	・中学校施設維持整備事業債	21,300 //

事業名	30-25 成田小学校改築事業			部課名	教育部 学校施設課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02 小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する	
目	03 学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
R3決算額	0 千円	R4決算額	0 千円	R5決算額	0 千円
R6決算額	64,413 千円	R7当初予算額	91,043 千円	R8計画額	402,104 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	359,794 千円	19,505		253,200	87,089

事業の概要等	
<p>昭和37年に建築され、老朽化が進む成田小学校の校舎について、成田市学校施設長寿命化計画に基づき、建替えによる再整備を行う。</p> <p>令和8年度は、新校舎建設等の工事に着手する。</p> <p>令和8年度～令和10年度継続事業（総事業費 7,407,524千円）</p>	
○委託料	4,130 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事監理委託料（継続費）</li> <li>・ 電波障害調査委託料（継続費）</li> </ul>	
○工事請負費	352,914 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プール等解体工事</li> <li>・ 仮設グラウンド整備工事</li> <li>・ 新校舎建設工事（継続費）</li> </ul>	
○負担金補助及び交付金	2,750 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給水申込納付金（継続費）</li> </ul>	
【施設概要】	
所在地：成田市幸町948番地1	
構造：鉄筋コンクリート造，一部鉄骨造	
規模：延床面積約11,808㎡ 地上4階建	
施設：校舎（児童ホームを含む），屋内運動場	
供用開始：令和11年度予定（グラウンドを除く）	

特定財源の内訳	
○国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金 19,505 千円
○市債	・ 成田小学校改築事業債 253,200 //

事業名	35-01 図書館事業		部課名	教育部 図書館	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	04	図書館費	施策の方向	02	市民の多様なニーズに応える図書館サービスを充実します。
R3決算額	149,743 千円		R4決算額	151,158 千円	
R5決算額			R6決算額	156,387 千円	
R7当初予算額	175,193 千円		R8計画額	211,090 千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	214,365 千円				512	213,853

事業の概要等	
<p>地域を支える情報拠点として、生活、行政、産業など各分野の課題解決を支援する相談・情報提供機能を強化し、生涯学習の中心的施設として市民の活用に供する。</p> <p>令和8年度は、ブックスタート事業に続く読書習慣を築く支援として、3歳を迎えた幼児を対象に、発達段階に合わせた絵本の配布を行うセカンドブック事業を実施するほか、更なる図書館サービスの拡充を図るため、図書館本館へ利用者向けの公衆Wi-Fiを導入する。</p>	
○報酬	81,232 千円
・図書館事務補助員報酬	73,120 千円
・図書館司書報酬	4,621 //
・その他	3,491 //
○需用費	5,135 千円
・ブックスタート事業に係る消耗品	800 千円
・セカンドブック事業に係る消耗品	856 //
・その他	3,479 //
○役務費	839 千円
・通信運搬費	
○使用料及び賃借料	72,548 千円
・公衆Wi-Fi機器借上料	
・その他	
○その他	54,611 千円

特定財源の内訳	
○雑入	512 千円
・本人負担雇用保険料	

事業名	55-01 文化財保存活用地域計画策定事業	部課名	教育部 生涯学習課
-----	-----------------------	-----	-----------

予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	05 社会教育費	基本施策	02	成田の地域文化や伝統を学ぶ機会を創出する	
目	05 文化財保護費	施策の方向	02	成田にある伝統文化を保存・活用し、未来に継承します。	
R3決算額	0 千円	R4決算額	0 千円	R5決算額	0 千円
R6決算額	0 千円	R7当初予算額	0 千円	R8計画額	5,124 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	4,944 千円	2,471				2,473

### 事業の概要等

地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が喫緊の課題となる中、市内の文化財を幅広く把握し、本市の歴史遺産を「守り、伝え、知り、活かす」ための文化財保存活用地域計画を令和8年度から2カ年をかけて策定する。

○報償費 93 千円  
 ・文化財保存活用地域計画策定協議会委員謝礼

○旅費 132 千円

○委託料 4,719 千円  
 ・文化財保存活用地域計画策定支援委託料

**【文化財保存活用地域計画策定支援委託の概要】**

令和8年度：文化財リストの作成，計画骨子案・素案作成  
 令和9年度：計画案作成，文化庁協議支援

**【債務負担行為の設定】**

事項：文化財保存活用地域計画策定支援委託料  
 期間：令和9年度  
 限度額：5,247千円

### 特定財源の内訳

○国庫補助金 2,471 千円  
 ・文化財保存活用地域計画策定事業費補助金

事業名	10-01 学校給食事業	部課名	教育部 学校給食センター		
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10 教育費	基本目標	01 心豊かな人を育むまちづくり		
項	06 保健体育費	基本施策	01 成田の未来をつくる教育を推進する		
目	02 学校給食費	施策の方向	04 健やかな心と体力の増進を図ります。		
R3決算額	1,306,560 千円	R4決算額	1,372,688 千円	R5決算額	1,432,531 千円
R6決算額	1,503,403 千円	R7当初予算額	1,545,194 千円	R8計画額	1,624,419 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,680,853 千円		345,336	43,900	100,974	1,190,643

### 事業の概要等

バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食事業の運営を行う。  
 学校給食費については、食材価格の高騰に対応して適正な賄材料費を確保するため増額改定する一方で、国の支援策を活用し、公立小学校の給食費を無料とするとともに、本市独自の取組みとして、公立中学校の給食費も全て無料とし、市立の小中義務教育学校に通う全ての児童生徒について完全無料化を実施する。

- 需用費 878,971 千円
  - ・賄材料費 760,607 千円
  - ・その他 118,364 〃
- 委託料 720,434 千円
  - ・調理等業務委託料 他
- その他 81,448 千円

【学校給食費の改定と公費負担額について】

区分	現行	改定後	国の支援額	公費負担額
小学生・義務教育学校1～6年生	5,450円	6,170円	5,200円	970円
中学生・義務教育学校7～9年生	6,270円	7,100円	—	7,100円

【学校給食費無料化の概要】

対象者：9,257人 総額：659,761千円 国による支援：小学生1人あたり5,200円/月

### 特定財源の内訳

- 県支出金
  - ・みどりの食料システム戦略補助金 1,376 千円
  - ・公立小学校等給食費の抜本的な負担軽減補助金 334,906 〃
  - ・公立中学校等給食費無償化事業補助金 9,054 〃
- 雑入
  - ・学校給食費負担金 100,334 〃
  - ・再生品売払収入 600 〃
  - ・本人負担雇用保険料 40 〃
- 市債
  - ・学校給食施設整備事業債 43,900 〃

事業名	15-01 学校給食施設整備事業			部課名	教育部 学校給食センター
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	01	成田の未来をつくる教育を推進する	
目	02 学校給食費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
R3決算額	1,108,425 千円	R4決算額	33,123 千円	R5決算額	7,667 千円
R6決算額	161,564 千円	R7当初予算額	2,450,152 千円	R8計画額	262,964 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	262,964 千円			135,100		127,864

事業の概要等	
<p>建築後50年が経過し、老朽化が進んでいる学校給食センター本所について、再整備基本計画に基づき、移転・再整備を行う。</p> <p>令和6年度～令和8年度継続事業（総事業費 3,173,953千円）</p> <p>○需用費 <span style="float:right">40,675 千円</span>  ・消耗品費</p> <p>○工事請負費 <span style="float:right">180,158 千円</span>  ・学校給食センター外構工事</p> <p>○備品購入費 <span style="float:right">42,131 千円</span>  ・初度備品</p> <p>【学校給食センター本所の施設概要】  所在地：成田市下方1561番地1  構造：鉄骨造 地上2階建て  延床面積：約2,295㎡  機能：調理開始時 約2,400食（最大調理能力 2,500食）  （給食を供給する学校：成田中，久住中，西中，中台中，吾妻中，玉造中）  その他：特別調理室（アレルギー対応食）の設置  給食開始：令和8年9月（予定）</p>	
特定財源の内訳	
○市債	・学校給食施設整備事業債 <span style="float:right">135,100 千円</span>

# 《特別会計》

予算書ページ

457

国民健康保険特別会計(事業勘定)		部課名	市民生活部 保険年金課		
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	03 国民健康保険特別会計(事業勘定)	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)	
款		基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項		基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する	
目		施策の方向	01	国民健康保険・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。	
R3決算額	13,008,886千円	R4決算額	12,967,496千円	R5決算額	13,115,896千円
R6決算額	12,659,511千円	R7当初予算額	12,490,730千円	R8計画額	12,079,295千円

R8予算額	事業費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	13,070,393千円	749	9,247,411		101	3,822,132

## 事 業 の 概 要 等

被保険者の疾病、負傷等に対する医療給付等を行う。

令和8年度も引き続き、県から示された標準保険料率を参考に、市民の負担の公平性を確保しつつ、加入者の急激な負担の増加とならないよう配慮し税率の見直しを行う。また、子ども・子育て支援金制度の創設に伴い、令和8年度から子ども・子育て支援納付金の賦課・徴収及び納付を行う。

○保険給付費	9,163,864千円
・療養給付費	7,690,541千円
・高額療養費	1,365,639 〃
・その他	107,684 〃
○国民健康保険事業費納付金	3,659,392千円
○その他	247,137 〃

### 【主な税率の見直しの内容】

区分	基礎課税分	後期高齢者支援金等課税分	介護納付金課税分	子ども・子育て支援納付金課税分(新設)
所得割	6.81% → 7.01%	2.13% → 2.30%	1.77% → 1.83%	0.24%
均等割	22,100円 → 23,200円	8,700円 → 9,600円	15,700円 → 16,400円	1,700円 100円(18歳以上)
平等割	19,100円 → 20,000円	—	—	—

## 特 定 財 源 の 内 訳

○国庫補助金	・医療保険給付諸費	1千円
	・介護保険制度運営推進費	1 〃
	・地域未来交付金	747 〃
○県補助金	・普通交付金	9,122,850 〃
	・保険者努力支援制度分	35,073 〃
	・特別調整交付金分	1,026 〃
	・県繰入金分	63,102 〃
	・特定健康診査等負担金分	25,360 〃
○財産運用収入	・国民健康保険財政調整基金(事業勘定)利子	1 〃
○貸付金元利収入	・高額医療費資金貸付金償還金	100 〃

国民健康保険特別会計(施設勘定)		部課名	市民生活部 保険年金課		
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	04 国民健康保険特別会計 (施設勘定)	基本方向	02	健康で笑顔あふれ, 共に支え合う社会をつくる (保健・医療・福祉)	
款		基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり	
項		基本施策	02	地域医療体制の充実を図る	
目		施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。	
R3決算額	110,565 千円	R4決算額	103,832 千円	R5決算額	102,053 千円
R6決算額	107,022 千円	R7当初予算額	117,799 千円	R8計画額	117,646 千円

R8予算額	事業費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	128,104 千円				1,051	127,053

事 業 の 概 要 等	
<p>国保大栄診療所において、国民健康保険等の被保険者に対し診療を行う。</p> <p>診療件数見込 9,838件</p> <p>○総務費 <span style="float:right">79,170 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員人件費 <span style="float:right">43,132 千円</span></li> <li>・一般管理に関する経費 <span style="float:right">36,002 //</span></li> <li>・研究研修費 <span style="float:right">36 //</span></li> </ul> <p>○医業費 <span style="float:right">46,934 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療器具費 <span style="float:right">4,544 千円</span></li> <li>・医療用消耗器材費 <span style="float:right">1,688 //</span></li> <li>・薬品衛生材料費 <span style="float:right">38,000 //</span></li> <li>・検査委託費 <span style="float:right">2,702 //</span></li> </ul> <p>○予備費 <span style="float:right">2,000 千円</span></p>	

特 定 財 源 の 内 訳	
○使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政財産使用料 <span style="float:right">175 千円</span></li> <li>・自動車使用料 <span style="float:right">3 //</span></li> </ul>
○手数料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書料 <span style="float:right">695 //</span></li> </ul>
○雑入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職賠償責任保険料実費収入 <span style="float:right">7 //</span></li> <li>・消耗品等実費収入 <span style="float:right">60 //</span></li> <li>・光熱水費等実費収入 <span style="float:right">32 //</span></li> <li>・本人負担雇用保険料 <span style="float:right">79 //</span></li> </ul>

公設地方卸売市場特別会計		部課名	経済部 卸売市場		
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	06 公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款		基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり	
項		基本施策	01	産業の振興と雇用の創出を図る	
目		施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。	
R3決算額	7,052,455 千円	R4決算額	1,219,340 千円	R5決算額	479,727 千円
R6決算額	690,318 千円	R7当初予算額	802,460 千円	R8計画額	946,878 千円

R8予算額	事 業 費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	894,518 千円				96,909	797,609

事 業 の 概 要 等	
<p>市民への生鮮食料品等の安定供給といった従来の市場機能に加え、衛生管理の整った加工施設や農水産物の効率的な輸出を可能とするワンストップ輸出拠点機能を備えた成田市場の運営を行う。</p>	
○職員人件費	69,133 千円
○一般管理に関する経費	292,713 //
○市場管理運営に関する経費	23,220 //
○施設整備事業	48,266 //
使用料及び賃借料	47,060 千円
・関連食品棟借上料他	
工事請負費	1,206 千円
・冷蔵・冷凍施設断熱機能等向上工事	
○輸出促進事業	6,112 千円
委託料	2,462 千円
・輸出向け展示商談会出展支援委託料他	
使用料及び賃借料	1,311 千円
・輸出向け展示商談会出展料他	
その他	2,339 千円
○市債償還元金	394,942 千円
○市債償還利子	50,132 //
○予備費	10,000 //
特 定 財 源 の 内 訳	
○使用料	・行政財産使用料 307 千円
○財産運用収入	・公設地方卸売市場財政調整基金利子 1,578 //
○雑入	・シャトルバス乗車料金 4,024 //
	・光熱水費等実費収入 91,000 //

介護保険特別会計		部課名		福祉部 高齢者福祉課 福祉部 介護保険課 健康推進部 地域医療政策課	
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	08 介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款		基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項		基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える	
目		施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
R3決算額	7,476,611 千円	R4決算額	7,825,091 千円	R5決算額	8,100,690 千円
R6決算額	8,662,668 千円	R7当初予算額	9,039,003 千円	R8計画額	9,575,923 千円

R8予算額	事 業 費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	9,444,923 千円	1,750,577	1,376,899		3,905,902	2,411,545

事 業 の 概 要 等	
介護保険被保険者証の発行、保険料の賦課・徴収、保険給付費の支払い、要介護認定等、介護保険全般に関する事務を行う。	
○ 保険給付費	8,844,073 千円
○ 地域支援事業費	459,828 千円
○ その他	141,022 千円

特 定 財 源 の 内 訳	
○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金 1,568,759 千円
○ 国庫補助金	・ 調整交付金 26,577 //
	・ 包括的支援事業・任意事業交付金他 155,241 //
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金 2,387,899 //
	・ 地域支援事業支援交付金 68,667 //
○ 県負担金	・ 介護給付費負担金 1,305,564 //
○ 県補助金	・ 包括的支援事業・任意事業交付金 29,829 //
	・ 地域支援事業交付金 (介護予防・日常生活支援総合事業) 他 41,506 千円
○ 財産運用収入	・ 介護保険財政調整基金利子 596 //
○ 一般会計繰入金	・ 介護給付費繰入金 1,105,509 //
	・ 包括的支援事業・任意事業繰入金 29,829 //
	・ 地域支援事業繰入金 (介護予防・日常生活支援総合事業) 他 41,506 千円
○ 基金繰入金	・ 介護保険財政調整基金繰入金 271,696 //
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料 200 //

事業名	05-01 包括的支援に関する経費		部課名	福祉部 介護保険課	
予算科目	施策の体系				
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	包括的支援事業費・任意事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	施策の方向	01	地域に住む高齢者が気軽に相談できる環境を整えます。
R3決算額	129,248千円		R4決算額	133,047千円	
R5決算額			R6決算額	133,578千円	
R7当初予算額	141,091千円		R8計画額	144,013千円	

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	144,013千円	55,449	27,723		27,723	33,118

### 事業の概要等

介護や福祉全般に関する総合相談に応じ、各種サービスが受けられるよう関係機関等との連絡調整を担う機関として、市内に5カ所の地域包括支援センター及び2カ所の支所を設置・運営し、高齢者に対する包括的な支援を行う。

- 報償費 139千円
  - ・地域包括支援センター等運営協議会委員謝礼
- 委託料 141,672千円
  - ・地域包括支援センター運営委託料
  - ・機械警備委託料（ニュータウン地域包括支援センター）
- その他 2,202千円

【概要】 ※高齢者人口は令和7年3月末現在の65歳以上人口

名称	担当地区	高齢者人口
ニュータウン地域包括支援センター	ニュータウン（はなのき台を含む）	9,286人
八生・豊住地域包括支援センター支所	豊住, 八生	1,965 //
成田・中郷地域包括支援センター	成田, 中郷	4,772 //
公津地域包括支援センター	公津（はなのき台を除く）	5,394 //
遠山地域包括支援センター	遠山	3,718 //
久住・下総地域包括支援センター	久住, 下総	3,469 //
大栄地域包括支援センター支所	大栄	3,636 //
合計		32,240 //

### 特定財源の内訳

- 国庫補助金 55,449千円
  - ・包括的支援事業・任意事業交付金
- 県補助金 27,723 //
  - ・ //
- 一般会計繰入金 27,723 //
  - ・包括的支援事業・任意事業繰入金

事業名	30-01 介護予防・生活支援サービス負担事業	部課名	福祉部 介護保険課
-----	-------------------------	-----	-----------

予算科目		施策の体系			
会計	08 介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	02 介護予防・生活支援サービス事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える	
目	01 介護予防・生活支援サービス事業費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
R3決算額	199,767 千円	R4決算額	208,904 千円	R5決算額	208,420 千円
R6決算額	225,978 千円	R7当初予算額	241,544 千円	R8計画額	260,225 千円

R8予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	242,047 千円	61,483	30,254		95,606	54,704

### 事業の概要等

要支援認定を受けた者等に対し、介護予防ケアマネジメントに基づく必要なサービスを提供するとともに、介護予防給付に準じて高額総合事業サービス費・高額医療合算総合事業サービス費の支給を行う。

令和8年度は、住民主体による生活支援サービスを提供する団体への補助制度を開始することにより、地域住民同士の助け合いの仕組みの整備を促進し、高齢者の介護予防及び地域づくりに繋げる。

○委託料	1,560 千円
・短期集中予防サービス委託料	
○負担金補助及び交付金	240,487 千円
・訪問型・通所型サービス費	217,338 千円
・介護予防ケアマネジメント費	22,109 //
・高額総合事業サービス費	541 //
・高額医療合算総合事業サービス費	199 //
・住民主体サービス事業補助金	300 //

#### 【住民主体サービス事業補助金の概要】

- ・補助対象者：住民主体による訪問型の生活支援サービスを提供する団体
- ・補助限度額：新規開設費として10万円，運営費として10万円

### 特定財源の内訳

○国庫補助金	・総合事業調整交付金	406 千円
	・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	48,409 //
	・保険者機能強化推進交付金	4,887 //
	・介護保険保険者努力支援交付金	7,781 //
○支払基金交付金	・地域支援事業支援交付金	65,352 //
○県支出金	・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	30,254 //
○一般会計繰入金	・地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業）	30,254 //

後期高齢者医療特別会計		部課名	市民生活部 保険年金課		
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	12 後期高齢者医療特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款		基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項		基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する	
目		施策の方向	01	国民健康保険・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。	
R3決算額	1,302,402 千円	R4決算額	1,400,245 千円	R5決算額	1,509,003 千円
R6決算額	1,719,900 千円	R7当初予算額	1,726,083 千円	R8計画額	1,787,134 千円

R8予算額	事 業 費	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,095,898 千円				3,497	2,092,401

事 業 の 概 要 等

千葉県後期高齢者医療広域連合との連携により、後期高齢者医療制度の円滑な運営を図る。

令和8年度被保険者数見込 18,005人

○総務費 22,309 千円

- ・一般管理費 2,317 千円
- ・徴収費 19,992 〃

○後期高齢者医療広域連合納付金 2,070,589 千円

○諸支出金 2,000 千円

- ・保険料還付金

○予備費 1,000 千円

特 定 財 源 の 内 訳

○雑入 3,497 千円

- ・後期高齢者医療広域連合賦課徴収票作成等受託収入

# 5 空港周辺対策事業一覧

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	特定財源	一般財源		
				空港周辺対策交付金	航空機燃料譲与税	その他一般財源
民家防音関係	航空機騒音地域補助金	169,000		169,000		
	防音施設維持管理費補助事業	28,024		28,024		
	住宅防音工事補助事業	43,542	1	43,541		
	民家防音家屋等維持管理費補助金	710,000		710,000		
	放送受信料減免負担金交付事業	1,646		1,646		
	カーフェリーの弾力的運用の特例配分金に係る配分金	728	728			
	A滑走路における夜間飛行制限の変更に伴う配分金	4,800		4,800		
	小計	957,740	729	957,011		
公施設関係	共同利用施設等維持管理事業	123,674	22,443	101,231		
	共同利用施設整備事業	11,218		11,218		
	防音校舎等維持管理費	113,242		26,259		86,983
	防音校舎整備	31,146	28,887		2,259	
	保育園整備事業	170,100	136,456	33,644		
	公民館施設維持管理事業	128,382	94,000	34,382		
	小計	577,762	281,786	206,734	2,259	86,983
農道関係	市単農道舗装及び排水路整備	55,044		12,763	18,632	23,649
	土地改良区負担金及び補助金	89,005	27,700	61,305		
	小計	144,049	27,700	74,068	18,632	23,649
道路関係	市道整備	998,184	776,000	51,520	75,208	95,456
	側溝・排水整備	7,000				7,000
	小計	1,005,184	776,000	51,520	75,208	102,456
消防関係	騒音地域消防施設整備	549,669	455,017		94,652	
	騒音地域消防施設維持管理費	18,278				18,278
	小計	567,947	455,017		94,652	18,278
公債費	公債費	988,221	3,514			984,707
その他	成田空港騒音対策地域連絡協議会補助金	4,600				4,600
	芝山鉄道補助事業	60,000		60,000		
	成田空港周辺環境整備推進事業	128,823	125,826			2,997
	集会施設電気・電話料金等補助事業	2,842		2,842		
	騒音地域集会所補助事業	2,749		2,749		
	地上デジタル共聴施設維持管理費補助事業	2,739		2,739		
	航空機騒音測定システム事業	20,495	58	20,437		
	共生プラザ維持管理事業	10,207		10,207		
	成田空港周辺地域共生財団支援事業	79,090		79,090		
	公害対策事業	5,905		4,428		1,477
	新清掃工場関連付帯施設整備事業	835,296	676,400			158,896
	補助金の騒音地域特例	29,387				29,387
	準用河川整備事業	69,475	60,300	9,175		
	小計	1,251,608	862,584	191,667		197,357
	合計	5,492,511	2,407,330	1,481,000	190,751	1,413,430

## 6 地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当一覽

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

科 目	事業費	財 源 内 訳						
		特 定 財 源				一 般 財 源		
		国 庫 支出金	県支出金	地方債	その他 財 源	地方消費税 交付金 充当分	その他	
社会福祉	社会福祉総務費	187,808	43,921	4,874		19	33,146	105,848
	障害者福祉費	4,508,820	1,830,053	1,028,673		1,847	393,054	1,255,193
	老人福祉費	495,943		5,249		48,382	105,477	336,835
	保健福祉館管理費	80,759				1,544	18,890	60,325
	社会福祉施設費	62,642	5,255	2,627		8,330	11,072	35,358
	児童福祉総務費	1,616,552	554,995	297,056		2,203	181,784	580,514
	児童措置費	5,436,896	3,450,833	891,896		126,704	230,709	736,754
	母子・父子福祉費	562,334	164,213	39,403			85,543	273,175
	保育所費	1,074,412	72,428	135,529		122,962	177,299	566,194
	児童福祉施設費	24,160		1,058		2,899	4,818	15,385
	生活保護総務費	33,402	11,607				5,197	16,598
	生活保護扶助費	2,311,768	1,733,825	103,290			113,191	361,462
	幼稚園費	28,925	406			832	6,602	21,085
	小 計	16,424,421	7,867,536	2,509,655		315,722	1,366,782	4,364,726
社会保険	国民健康保険	908,202	119,745	297,928			116,976	373,553
	介護保険	1,252,719	37,937	18,968			285,164	910,650
	後期高齢者医療	297,454		223,090			17,733	56,631
	小 計	2,458,375	157,682	539,986			419,873	1,340,834
保健衛生	保健衛生総務費	418,450		668			99,628	318,154
	予防費	692,027	1,735	4,974		54,093	150,527	480,698
	保健衛生普及費	143,526	11,215	3,640		1,525	30,320	96,826
	急病診療所費	31,666				23,403	1,970	6,293
	小 計	1,285,669	12,950	9,282		79,021	282,445	901,971
合 計	20,168,465	8,038,168	3,058,923		394,743	2,069,100	6,607,531	

## 7 目的税（入湯税・都市計画税）充当一覧

### 1. 入湯税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			入湯税	その他
消防施設 等の整備	消防車両・装備強化 整備事業	262,961			215,800		3,162	43,999
	消防団車両・装備強化 整備事業	37,738	1,705	4,814	17,300		933	12,986
	消防団拠点施設整備事 業	27,718			10,300		1,168	16,250
	消防水利整備事業	36,285			18,500	2	1,192	16,591
	小計	364,702	1,705	4,814	261,900	2	6,455	89,826
観光施設 の整備	花の回廊整備事業	15,213					1,020	14,193
	小計	15,213					1,020	14,193
観 光 振 興	観光PR事業	22,055				100	1,472	20,483
	観光協会支援事業	10,800					724	10,076
	小計	32,855				100	2,196	30,559
合	計	412,770	1,705	4,814	261,900	102	9,671	134,578

### 2. 都市計画税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			都市計画税	その他
土地区 画整理	不動ヶ岡土地区画整理 事業	413,188			309,800		17,458	85,930
	(仮称) 東和田南部土 地区画整理事業	20,416					3,447	16,969
	(仮称) 吉倉・久米野 土地区画整理事業	33,847					5,715	28,132
	小計	467,451			309,800		26,620	131,031
下水道	下水道事業会計出資金	78,985					13,337	65,648
	小計	78,985					13,337	65,648
その 他の 事業	リサイクルプラザ維持 管理運営事業	3,630,200	978,640		2,282,100		62,385	307,075
	小計	3,630,200	978,640		2,282,100		62,385	307,075
地方債 償還金	都市計画債	462,923					78,166	384,757
	いずみ聖地公園整備事 業債	1,442					243	1,199
	新清掃工場整備事業債	226,437					38,235	188,202
	浄化センター整備事業債	50,459					8,520	41,939
	小計	741,261					125,164	616,097
合	計	4,917,897	978,640		2,591,900		227,506	1,119,851

# 《参考》

## ◎SDGs の推進

SDGs（持続可能な開発目標）は、平成 27（2015）年 9 月の国連サミットで採択された国際目標であり、「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、健康と福祉、気候変動など 17 のゴールを掲げ、令和 12（2030）年の目標達成に向けて国際社会全体で取り組んでいるものです。



### ～持続可能な開発目標～

目標 1	貧困をなくそう	目標 10	人や国の不平等をなくそう
目標 2	飢餓をゼロに	目標 11	住み続けられるまちづくりを
目標 3	すべての人に健康と福祉を	目標 12	つくる責任 つかう責任
目標 4	質の高い教育をみんなに	目標 13	気候変動に具体的な対策を
目標 5	ジェンダー平等を実現しよう	目標 14	海の豊かさを守ろう
目標 6	安全な水とトイレを世界中に	目標 15	陸の豊かさも守ろう
目標 7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	目標 16	平和と公正をすべての人に
目標 8	働きがいも経済成長も	目標 17	パートナーシップで目標を達成しよう
目標 9	産業と技術革新の基盤をつくろう		

令和 8 年 度  
当 初 予 算 の 概 要  
発 行 成 田 市  
編 集 財 政 課  
〒286-8585  
成田市花崎町760番地 TEL22-1111  
発 行 日 2 0 2 6 ・ 2  
登 録 番 号 成 財 2 5 - 0 3 3